

2016洗浄総合展

Japan
Robot Week 2016

モノづくり
マッチング Japan 2016

2016
土壌・地下水環境展

- 会期 2016年10月19日(水)~21日(金)
- 会場 東京ビッグサイト

結果報告書

CONTENTS

ごあいさつ	1
2016 洗浄総合展 結果報告	2
Japan Robot Week 2016 結果報告	3
モノづくりマッチングJapan 2016 結果報告	4
2016 土壌・地下水環境展 結果報告	5
開会式・テープカット	6
開会レセプション	7
2016 洗浄総合展 併催事業	8
Japan Robot Week 2016 併催事業	12
モノづくりマッチングJapan2016 併催事業	19
2016 土壌・地下水環境展 併催事業	22
出展者ワークショップ	23
2016 洗浄総合展 出展者一覧	24
Japan Robot Week 2016 出展者一覧	26
モノづくりマッチングJapan 2016 出展者一覧	28
2016 土壌・地下水環境展 出展者一覧	30
プレス来場者一覧	31
会場図面	32
2016 洗浄総合展 来場者アンケート	34
Japan Robot Week 2016 来場者アンケート	36
モノづくりマッチングJapan 2016 来場者アンケート	38
2016 土壌・地下水環境展 来場者アンケート	40
主な広報宣伝活動	42
掲載記事 日刊工業新聞	43
日刊工業新聞企画特集	46
出展企業・団体 紙上プレビュー	52
広告	56
会場風景	59

関係各位

謹啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、「2016洗浄総合展」「Japan Robot Week 2016」「モノづくりマッチングJapan 2016」「2016土壌・地下水環境展」の開催にあたり、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

お陰を持ちまして10月19日(水)～21日(金)の3日間、盛況裏に終えることが出来ました。これもひとえに、出展者各位、ご後援・ご協賛を頂いた関係官庁並びに産業団体、関係学会のご協力によるものと深く感謝いたします。

展示会の模様につきましては、日刊工業新聞紙面上で逐次報道いたしました。ここにその結果をまとめご報告いたします。

今後とも関係各位の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

謹白

2017年 1月

公益社団法人日本洗浄技能開発協会
日本産業洗浄協議会
一般社団法人日本ロボット工業会
日刊工業新聞社

2016 洗浄総合展 結果報告

■名 称：2016洗浄総合展 PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016

■テ ー マ：洗浄が拓く、モノづくり日本

■主 催：公益財団法人 日本洗浄技能開発協会、日本産業洗浄協議会、日刊工業新聞社

■後 援：経済産業省／厚生労働省／環境省／東京都／日本貿易振興機構（ジェトロ）／製品評価技術基盤機構（順不同・法人格略）

■協 賛：アルコール協会／ウレタン原料工業会／日本冷媒・環境保全機構／軽金属製品協会／産業環境管理協会／新金属協会／石油連盟／全国ビルメンテナンス協会／全国工作油剤工業組合／全国鍍金工業組合連合会／地球環境産業技術研究機構／超音波工業会／日本ウォータージェット学会／日本ウォータージェット施工協会／日本下水道管路管理業協会／日本ゴム工業会／日本プラントメンテナンス協会／日本ベアリング工業会／日本ボイラ協会／日本印刷産業連合会／日本下水道協会／日本化学工業協会／日本化学品輸出入協会／日本環境測定分析協会／日本環境保全協会／日本金属プレス工業協会／日本金属熱処理工業会／日本自動車部品工業会／日本伸銅協会／日本製紙連合会／日本鋳鍛鋼会／日本鉄鋼連盟／日本電機工業会／日本電気計測器工業会／日本電気制御機器工業会／日本電線工業会／日本表面処理機材工業会／日本防錆技術協会／日本溶剤リサイクル工業会／クロロカーボン衛生協会／日本食品機械工業会／日本食品洗浄剤衛生協会／日本医療機器産業連合会／日本医療機器工業会／日本半導体製造装置協会／日本電子デバイス産業協会／半導体産業人協会／日本自動車機械器具工業会／ファインパブル産業会／日本医療機器テクノロジー協会（順不同・法人格略）

■開催期間：2016年（平成28年）10月19日(水)～21日(金)
10：00～17：00

■会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東1・2ホール

■入 場 料：1,000円（事前登録者、招待券持参者、団体（15名以上）は無料）

■開催規模：124社・団体 263小間

■来場者数：10月19日(水)	☀	8,430名	(9,461名)
※()内は 2015年実績			
10月20日(木)	☀	9,780名	(10,580名)
10月21日(金)	☀	12,712名	(12,682名)
合計		30,922名	(32,723名)

※上記は2016洗浄総合展を目的にご来場された方のカウントです。

Japan Robot Week 2016 結果報告

■名 称：Japan Robot Week 2016

- ・ かながわロボットイノベーション2016
- ・ RT交流プラザ
- ・ 第7回ロボット大賞

■テ ー マ：ロボットが拓く新時代

■主 催：一般社団法人 日本ロボット工業会／日刊工業新聞社

[かながわロボットイノベーション2016]

生活支援ロボット技術交流事業実行委員会

(神奈川県／一般社団法人日本ロボット工業会／日刊工業新聞社)

[RT交流プラザ]

一般社団法人日本ロボット工業会

[第7回ロボット大賞]

経済産業省（幹事）／一般社団法人日本機械工業連合会（幹事）

総務省／文部科学省／厚生労働省／農林水産省／国土交通省

■後 援：経済産業省／新エネルギー・産業技術開発機構／日本機械工業連合会／

ロボット革命イニシアティブ協議会

(順不同・法人格略)

■開催期間：2016年（平成28年）10月19日(水)～21日(金)

10：00～17：00

■会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東3ホール

■入 場 料：1,000円（事前登録者、招待券持参者、団体（15名以上）は無料）

■開催規模：193社・団体 465小間

■来場者数：10月19日(水) ☀ 8,228名 (4,597名)

※()内は 10月20日(木) ☀ 8,145名 (5,892名)
2014年実績

10月21日(金) 🍇 12,887名 (6,137名)

合計 29,260名 (16,626名)

※上記はJapan Robot Week 2016を目的にご来場された方のカウントです。

モノづくりマッチング Japan 2016 結果報告

■名称：モノづくりマッチングJapan2016 Monodzukuri Matching Japan 2016

- ・3D造形技術展
- ・表面仕上げ・バリ取り加工技術展
- ・機能材料・加工技術展
- ・第8回 日本マグネシウム展
- ・モノづくり要素技術展

モノづくりパビリオン with かながわ

Supporting Industries Technology Show (サポインテック) 2016

■テーマ：次世代製造技術に挑む

■主催・共催：

[3D造形技術展]

主催：日刊工業新聞社

共催：モノづくり日本会議

[表面仕上げ・バリ取り加工技術展]

主催：バリ取り大学／日刊工業新聞社

共催：砥粒加工学会 バリ取り加工・研磨布紙加工技術専門員会／BEST-JAPAN研究会

[機能材料・加工技術展] [モノづくり要素技術展]

主催：日刊工業新聞社

[第8回 日本マグネシウム展]

主催：茨城マグネシウム工業会

共催：日刊工業新聞社／日本マグネシウム協会

[Supporting Industries Technology Show (サポインテック) 2016]

主催：経済産業省関東経済産業局

■後援：経済産業省

■協賛：[3D造形技術展] 産業技術総合研究所／素形材センター／製造科学技術センター／
日本鋳造協会／技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 (TRAFAM) ／
3Dプリンター振興協議会 (順不同・法人格略)

■開催期間：2016年(平成28年)10月19日(水)～21日(金)
10:00～17:00

■会場：東京ビッグサイト(東京国際展示場)東2ホール

■入場料：1,000円(事前登録者、招待券持参者、団体(15名以上)は無料)

■開催規模：138社・団体 230小間

■来場者数：10月19日(水) ☀ 4,104名 (3,075名)

※()内は 10月20日(木) ☀ 4,227名 (3,687名)

2015年実績 10月21日(金) ☀ 4,742名 (4,359名)

合計 13,073名 (11,121名)

※上記はモノづくりマッチングJapan2016を目的にご来場された方のカウントです。

2016 土壌・地下水環境展 結果報告

- 名 称：2016 土壌・地下水環境展 Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2016
- テ ー マ：大地とくらし、そして未来のために。
- 主 催：一般社団法人土壌環境センター、日刊工業新聞社
- 後 援：環境省／経済産業省／農林水産省／日本貿易振興機構（ジェトロ）（順不同・法人格略）
- 協 賛：日本環境協会／日本土壌肥料学会／不動産協会／資源・素材学会／日本建築学会／
日本科学機器団体連合会／土木学会／環境科学会／日本農芸化学会／日本薬学会／
日本水道協会／日本化学会／廃棄物資源循環学会／日本地下水学会／日本応用地質学会／
日本環境技術協会／日本水環境学会／日本不動産鑑定士協会連合会／日本環境化学会／
化学工学会／地盤工学会／日本地質学会（順不同・法人格略）
- 開催期間：2016年（平成28年）10月19日(水)～21日(金)
10：00～17：00
- 会 場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東1ホール
- 入 場 料：1,000円（事前登録者、招待券持参者、団体（15名以上）は無料）
- 開催規模：26社・団体 90小間
- | | | | |
|-------------------|---|---------|-----------|
| ■来場者数：10月19日(水) | ☀ | 3,419名 | (5,053名) |
| ※()内は
2012年実績 | | | |
| 10月20日(木) | ☀ | 3,504名 | (5,911名) |
| 10月21日(金) | ☁ | 3,714名 | (18,057名) |
| 合計 | | 10,637名 | (18,057名) |

※上記は2016土壌・地下水環境展を目的にご来場された方のカウントです。

開会式・テープカット

■日 時：2016年10月19日(水) 9：30～10：30

■場 所：東京ビッグサイト 東2ホール前

■参加者：約100名



来賓挨拶
経済産業省 片岡課長



来賓挨拶
厚生労働省 構室長



来賓挨拶
環境省 是澤課長



主催者代表挨拶
日刊工業新聞社 井水社長



■テープカット出席者：

経済産業省 製造産業局

厚生労働省 職業能力開発局

環境省 水・大気環境局

日本洗浄技能開発協会

日本産業洗浄協議会

日本ロボット工業会

技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 理事長

土壌環境センター

日刊工業新聞社

産業機械課 課長

検定制度 整備プロジェクト推進室長

土壌環境課 課長

理事長

会長

会長

会長

取締役社長

片岡 隆一 氏

構 健一 氏

是澤 裕二 氏

飯島 文男 氏

岡村 和彦 氏

稲葉 善治 氏

前川 篤 氏

山田 良介 氏

井水 治博

開会レセプション

■日 時：2016年10月19日(水) 17：30～19：00

■場 所：東京ビッグサイト 会議棟1F レセプションホールA

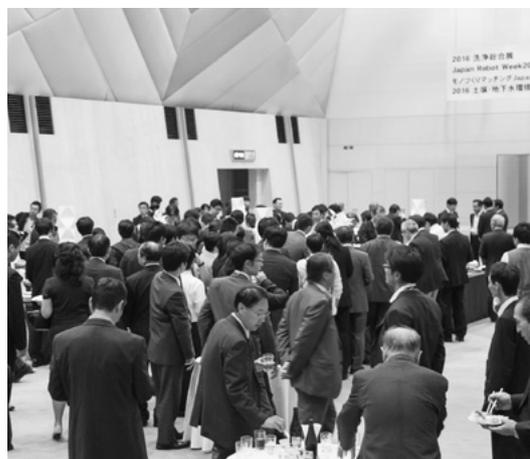
■参 加 者：約300名

■挨 拶：日本産業洗浄協議会
日本ロボット工業会
土壌環境センター
技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構

会長 岡村 和彦 氏
専務理事 富士原 寛 氏
専務理事 村川 昌道 氏
専務理事 君島 孝尚 氏



会場風景



2016 洗淨総合展 併催事業

松浦 直人 JAXA新事業促進部長 特別講演会

聴講無料

- 日 時：10月20日(木) 13:00～14:00
- 会 場：会議棟 1F レセプションホールA
- 参加者：126名
- 講 師：宇宙航空研究開発機構（JAXA）新事業促進部長 松浦 直人 氏



松浦 直人 氏

平成28年度全国高圧洗淨技能コンテスト

聴講無料

- 日 時：10月20日(木) 13:00～16:30
- 会 場：【技能コンテスト】屋外展示場 13:00～15:00
【表彰式】ワークショップ会場C 15:30～16:30
- 主 催：日本洗淨技能開発協会
- 協 賛：日刊工業新聞社
- 後 援：厚生労働省、東京都、中央職業能力開発協会、中央労働災害防止協会、東京都職業能力開発協会



ヒートポンプ活用セミナー

聴講無料

- 日 時：10月21日(金) 13:00～14:00
- 会 場：会議棟 1F 102会議室
- テーマ：「製造業洗淨工程への熱回収システム導入による省エネについて」
- 講 師：オルガノ エンジニアリング本部ソリューション技術部 課長 田熊 康秀氏



田熊 康秀 氏

2016洗浄総合展 FBIAセミナー **聴講無料**

- 時 間：10月21日(金) 10:30～16:00
- 会 場：東2ホール ワークショップ会場C
- 主 催：ファインバブル産業会 (FBIA)
- テーマ：マイクロからナノサイズの
“微細気泡”が創るファインバブル洗浄イノベーション！！



プログラム

- 時 間：10:25～
- 開会挨拶・進行：ファインバブル産業会 監事／ヤマト科学 取締役常務執行役員 笥 伸雄 氏

- 時 間：10:30～11:40
- テーマ：基調講演「環境持続型社会を担うファインバブル洗浄技術」
- 講 師：ファインバブル産業会 個人正会員／高知工業高等専門学校
ソーシャルデザイン工学科 准教授 秦 隆志 氏

- 時 間：11:40～12:00
- テーマ：FBIA活動「洗浄関連製品の認証登録制度の利用について」
- 講 師：ファインバブル産業会 研究主任 田中 充 氏

- 時 間：13:00～
- テーマ：応用事例1「ナノサイトを用いたウルトラファインバブルの粒度分布解析」
- 講 師：ファインバブル産業会 正会員／
ナノサイト（日本カンタム・デザイン 第3営業部） 入江 文子氏

- 時 間：13:30～
- テーマ：応用事例2「ファインバブル洗浄装置“バブ・リモ”を用いた洗浄分野における応用事例」
- 講 師：Jファインバブル産業会 賛助会員／日東精工 制御システム事業部製造部設計課設計二係
倉内 亮平 氏

- 時 間：14:00～
- テーマ：応用事例3「マイクロバブルトルネード：ファインバブルで人を洗う」
- 講 師：ファインバブル産業会 正会員／サイエンス 常務取締役 技術部長 平江 真輝 氏

- 時 間：14:30～
- テーマ：応用事例4「UFB生成装置BUVITASを使用した洗浄応用事例の紹介」
- 講 師：ファインバブル産業会 正会員／Ligaric 開発営業課 課長代理 高田 博人 氏

- 時 間：15:00～
- テーマ：応用事例5「HELIXNOZZLEによる洗浄技術と応用事例」
- 講 師：ファインバブル産業会 正会員／大生工業 FB事業部 加藤 克紀 氏

第20回 JICC洗浄技術フォーラム2016

- 日 時：10月20日(木) 10：00～17：00
- 会 場：会議棟 6F 605会議室
- 主 催：日本産業洗浄協議会（JICC）
- 特別協力：日刊工業新聞社
- 聴講料：会 員：13,000円 / 人、非会員：17,000円 / 人（税込み・カラーテキスト代を含む）

講演・発表プログラム

- 司 会：クロロカーボン衛生協会 守田 章治 氏／荒川化学工業 前野 純一 氏

- 時 間：10：00～10：05
- 開会挨拶：日本産業洗浄協議会会長 クリンビー 代表取締役社長 岡村 和彦 氏

- 時 間：10：05～10：40
- テーマ：技術発表「揺動チャンバー洗浄機」
- 講 師：森合精機 装置事業部 開発課長 松村 繁廣 氏

- 時 間：10：40～11：15
- テーマ：技術発表「省エネルギー化対応水系洗浄剤 ニッカクリヤー®SP-4500」
- 講 師：日華化学 新規育成部門 特殊化学品本部研究開発部 中島 順市 氏

- 時 間：11：15～11：50
- テーマ：技術発表「油分濃度計測システム AIS-ROM1」
- 講 師：アクトファイブ 技術課 荒木 伸一 氏

【フォーラム】招待講演と技術発表

- 司 会：日本産業洗浄協議会 シニアアドバイザー 山本 保夫 氏／日本ソルベイ 白砂 勝利 氏

- 時 間：14：20～15：05
- テーマ：招待講演「労働安全衛生法の意義とリスクアセスメントの重要性」
- 講 師：厚生労働省業務受託機関 テクノヒル 代表取締役 鈴木 一行 氏

- 時 間：15：05～15：40
- テーマ：技術発表「高乾燥、無臭タイプの炭化水素洗浄剤 ダフニールファクリーナーMXについて」
- 講 師：出光興産 潤滑油二部潤滑技術二課 城田 雄亮 氏

- 時 間：15：50～16：25
- テーマ：技術発表「究極の省溶剤 新型フッ素系洗浄装置 FISTA」
- 講 師：クリンビー 代表取締役社長 岡村 和彦 氏

- 時 間：16：25～17：00
- テーマ：技術発表「フッ素系溶剤の現状と今後の展望について」
- 講 師：AGC旭硝子化学品カンパニー 開発部千葉研究所機能商品開発室 花田 毅 氏

第3回JICC産業洗浄 商流セミナー ～ 商社・販売店の皆様へ有用情報を伝える ～

- 日 時：10月19日(水) 15：00～17：00
- 会 場：東2ホール ワークショップ会場C
- 主 催：日本産業洗浄協議会（JICC）
- 聴講料：1,000円

プログラム

- 時 間：15：00～15：05
- 開会挨拶：JICC副会長／トクヤマ 北島 晃 氏

- 時 間：15：05～15：35
- テーマ：「産業洗浄 優秀新製品賞2016」表彰発表と内容概説
- 講 師：JICC洗浄技術委員会 山内 辰也 氏

- 時 間：15：35～16：25
- テーマ：ものづくり工程における洗浄の実際
- 講 師：JICC事業推進委員長 前野 純一 氏

- 時 間：16：40～16：50
- テーマ：「洗浄技術検定（経済産業省後援）」について
- 講 師：JICC検定委員長 築瀬 亙一 氏

- 時 間：16：50～17：00
- 「優秀新製品賞」受賞各社との名刺交換会

Japan Robot Week 2016 併催事業

第7回ロボット大賞 表彰式 **聴講無料**

■日 時：10月19日(水) 10:30~11:45

■会 場：東3ホール メインステージ

■主 催：経済産業省（幹事）、日本機械工業連合会（幹事）、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省

■次 第：

1. 主催者代表挨拶

経済産業省 製造産業局長 糟谷 敏秀 氏

日本機械工業連合会 会長 岡村 正 氏



【主催者代表挨拶】
経済産業省
糟谷局長



【主催者代表挨拶】
日本機械工業連合会
岡村会長

2. 表彰

- ・第7回ロボット大賞（経済産業大臣賞）
- ・第7回ロボット大賞（総務大臣賞）
- ・第7回ロボット大賞（文部科学大臣賞）
- ・第7回ロボット大賞（厚生労働大臣賞）
- ・第7回ロボット大賞（農林水産大臣賞）
- ・第7回ロボット大賞（国土交通大臣賞）
- ・最優秀中小・ベンチャー企業賞（中小企業庁長官賞）
- ・日本機械工業連合会会長賞（2件）
- ・審査員特別賞（2件）
- ・優秀賞（4件）

3. 受賞者代表挨拶

MUJIN 最高経営責任者（CEO）滝野 一征 氏



【各賞表彰】

4. 総評

審査特別委員会 委員長 川村 貞夫 氏



【受賞者による記念撮影】



【受賞者代表挨拶】
MUJIN 滝野氏



【総評】
川村審査特別委員長

第7回ロボット大賞 特別ステージ **聴講無料**

■日 時：10月19日(水) 13:30~17:15

■会 場：東3ホール メインステージ

■主 催：経済産業省（幹事）、日本機械工業連合会（幹事）、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省



■発表スケジュール

時間	表彰位／受賞者／案件名	発表者
13:15~13:30	第7回ロボット大賞（経済産業大臣賞）	MUJIN CTO 出杏光 魯仙 氏
	MUJIN 『完全ティーチレス/ばら積みピッキングMUJINコントローラ 『Pick Worker』（ピックワーカー）』	
13:30~13:45	第7回ロボット大賞（総務大臣賞）	ソフトバンクロボティクス コンテンツマーケティング本部 本部長 蓮実 一隆 氏
	ソフトバンクロボティクス 『Pepper』	
13:45~14:00	第7回ロボット大賞（文部科学大臣賞）	宇都宮大学 工学研究科 尾崎功一研究室 教授 尾崎 功一 氏 長嶋 海 氏
	宇都宮大学（尾崎功一研究室）／アイ・イート 『モジュール分散協働型収穫支援ロボットシステム（自走式イチゴ収穫ロボット）』	
14:00~14:15	第7回ロボット大賞（厚生労働大臣賞）	CYBERDYNE 代表取締役社長／CEO 山海 嘉之 氏
	CYBERDYNE 『HAL医療用下肢タイプ』	
14:15~14:30	第7回ロボット大賞（農林水産大臣賞）	ヤンマー アグリ事業本部 経営企画部 ブランドマーケティンググループ 部長 三原 真紀子 氏 アグリ事業本部 開発統括部 農業研究センター 先行開発グループ 専任課長 横山 和寿 氏
	ヤンマー 『ロボットラクタの研究開発』	
14:30~14:45	第7回ロボット大賞（国土交通大臣賞）	ルーチェサーチ 代表取締役社長 渡辺 豊 氏
	ルーチェサーチ 『SPIDER（スパイダー）を用いた高精度地形解析による災害調査技術』	
14:45~15:00	最優秀中小・ベンチャー企業賞（中小企業庁長官賞）	幸和製作所 営業推進本部 営業企画部 次長 新井 文武 氏 RT.ワークス 代表取締役 藤井 仁 氏
	幸和製作所／RT.ワークス 『リトルキーパス／ロボットアシストウォーカーRT.2』	
15:15~15:30	日本機械工業連合会会長賞	IDEC 技術戦略本部 国際標準化・知財推進センター 室長 土肥 正男 氏
	IDEC 『人-ロボット協調安全用スリーポジションインネーブル装置』	
15:30~15:45	日本機械工業連合会会長賞	ファナック ロボット事業本部 技師長 滝澤 克俊 氏
	ファナック 『協働ロボット FANUC Robot CR-36iA』	
15:45~16:00	審査員特別賞	シルヴァーウイング 新とみ 主幹 川西 正章 氏
	シルヴァーウイング 『介護老人福祉施設の変革（生産性革命）実現のためのロボット利活用の推進』	
16:00~16:15	審査員特別賞	レスキューロボットコンテスト実行委員会 実行委員長／ アール・アンド・アールコミュニティー 代表理事／ 神戸大学 工学研究科 教授 横小路 泰義 氏
	レスキューロボットコンテスト実行委員会 『レスキューロボットコンテスト』	
16:15~16:30	優秀賞	ロボティック・バイオロジー・インスティテュート インスティテュート 代表取締役社長 高木 英二 氏
	ロボティック・バイオロジー・インスティテュート／産業技術総合研究所 『まほろ（バイオ産業用汎用ヒト型ロボット：ラボドロイド）』	
16:30~16:45	優秀賞	セコム 技術開発本部 開発センター チーフエンジニア 神山 憲 氏
	セコム 『セコムドローン』	
16:45~17:00	優秀賞	井関農機 移植技術部 参事 加藤 哲 氏 鳥取大学 農学部 准教授 森本 英嗣 氏
	井関農機／鳥取大学（森本英嗣研究室） 『土壌センサー搭載型 可変施肥田植機』	
17:00~17:15	優秀賞	和歌山大学 産学連携・研究支援センター 特任教授／ パワーアシストインターナショナル 代表取締役 八木 栄一 氏
	和歌山大学／パワーアシストインターナショナル 『農業用アシストスーツ』	

ロボット革命国際フォーラム2016 **聴講無料**

- 日 時：10月19日(水) 14:30~18:00
- 会 場：会議棟 7F 国際会議場
- 主 催：ロボット革命イニシアティブ協議会



プログラム

オープニング

- 挨拶：ロボット革命イニシアティブ協議会 会長 岡村 正 氏
経済産業省
- 時 間：14:30~14:45

『IoT、産業のデジタル化に関する各国の取り組み状況』

- 時 間：14:45~16:45

- テーマ：デジタル化推進の国際的展望

- 講 師：シーメンス デジタルファクトリー事業本部 プロセス&ドライブ事業本部
専務執行役員 事業本部長 島田 太郎 氏

- テーマ：フランスにおける産業の未来

- 講 師：「産業の未来連盟」専務理事 Mr. Tahar Melliti

- テーマ：デジタルの力でフランスの産業を変える

- 講 師：ダッソー・システムズ 代表取締役社長 鍛冶屋 清二 氏

- テーマ：中国における産業のデジタル化への取り組み

- 講 師：DJI JAPAN 代表取締役社長 呉 韜 氏

- テーマ：チェコにおける産業のデジタル化

- 講 師：チェコ工科大学プラハ校 チェコ情報、ロボティクス、サイバネティクス研究所 ディレクター、
教授 Prof. Dr. Dr.h.c. Vladimír Marik

- テーマ：ロボット革命イニシアティブ協議会の最新成果

- 講 師：ロボット革命イニシアティブ協議会事務局 インダストリアルIoT推進統括 水上 潔 氏

パネルディスカッション

- 時 間：17:00~18:00

- テーマ：産業のデジタル化推進における展望と課題

- モデレータ：東京大学 名誉教授 木村 文彦 氏

ロボット開発拠点戦略フォーラム **聴講無料**

- 日 時：10月20日(木) 13:00～14:50
- 会 場：東3ホール メインステージ
- 主 催：日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

プログラム

- 挨拶：日刊工業新聞社 取締役編集局長 長野 光博

- プレゼンテーション①：
 - 「『さがみロボット産業特区』におけるオープンイノベーション促進の取組について」
 - 講 師：神奈川県産業技術センター 企画部 部長 大屋 誠志郎 氏

- プレゼンテーション②：
 - 「ロボット開発の拠点開設と中小企業の製品化支援」
 - 講 師：東京都立産業技術研究センター ロボット事業推進部長 瓦田 研介 氏

- プレゼンテーション③：
 - 「埼玉県のロボット産業振興に向けた取り組み」
 - 講 師：埼玉県産業労働部先端産業課 課長 高橋 利男 氏

- プレゼンテーション④：
 - 「ロボット産業拠点の形成を目指す愛知県の取り組み」
 - 講 師：愛知県 産業労働部 次世代産業室 室長補佐 相澤 久志 氏

- プレゼンテーション⑤：
 - 「福島ロボットテストフィールドの御紹介」
 - 講 師：福島県商工労働部ロボット産業推進室 室長 北島 明文 氏



大屋 氏



瓦田 氏



高橋 氏



相澤 氏



北島 氏



NEDOロボット・AIフォーラム 2016

聴講無料

- 日 時：10月21日(金) 10:00~17:00
- 会 場：東3ホール メインステージ
- 主 催：新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

プログラム【午前の部】

- 開会挨拶：NEDO 理事長 古川 一夫 氏
- 来賓挨拶：経済産業省 ロボット政策室 室長 安田 篤 氏



古川 一夫 氏



安田 篤 氏

オープニングセッション

- 基調講演：玉川大学 教授 岡田 浩之 氏
- 講 演：NEDO ロボット・AI部 部長 弓取 修二 氏



岡田 浩之 氏



弓取 修二 氏

ロボットセッション

- 講 演：ソフトバンクロボティクス コンシューマ事業本部 コンシューマ事業推進統括部 統括部長 唐津 慎一郎 氏
- テムザック 代表取締役社長 高本 陽一 氏
- プロドローン 代表取締役社長 河野 雅一 氏
- MUJIN 最高経営責任者 滝野 一征 氏
- アールティ 代表取締役 中川 友紀子 氏
- 電通 電通ロボット推進センター ロボットプランナー 西嶋 頼親 氏

プログラム【午後の部】

AIセッション

- 講 演：NEDO ロボット・AI部 統括研究員 関根 久 氏
- 大阪大学 教授 浅田 稔 氏
- 産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 人工知能研究センター 副研究センター長 麻生 英樹 氏
- Preferred Networks 代表取締役社長 最高経営責任者 西川 徹 氏
- NEDO ロボット・AI部 主任研究員 金山 恒二 氏

社会実装セッション

- 講 演：NEDO ロボット・AI部 主査 原 大周 氏
- 大阪工業大学 教授 本田 幸夫 氏
- NEDO ロボット・AI部 主査 宮本 和彦 氏
- 三井住友海上火災保険 上席課長 北河 博康 氏
- 福田・近藤法律事務所 弁護士 近藤 恵嗣 氏
- 閉会挨拶：NEDO 理事 佐藤 嘉晃 氏



ロボカップ2017 名古屋世界大会の魅力の紹介 **聴講無料**

■日 時：10月21日(金) 15:30~16:30

■会 場：東3ホール入口 ワークショップ会場E

■講 師：ロボカップ日本委員会専務理事（玉川大学 教授） 岡田 浩之 氏
 千葉工業大学 工学部未来ロボティクス学科 教授 林原 靖男 氏
 愛知県 産業労働部 次世代産業室 室長 佐々木 靖志 氏
 名古屋市 市民経済局 産業部 主幹 伊藤 俊介 氏
 文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発基盤課長 渡辺 その子 氏

日刊工業新聞 電子版セミナー**「テクノロジーで変わるホワイトカラーの働き方」労働生産性に与えるRPAのインパクト** **聴講無料**

■日 時：10月20日(木) 14:00~16:30

■会 場：会議棟1F 102会議室

■主 催：日刊工業新聞社 ■共 催：日本RPA協会

■特別協力：KPMGコンサルティング ■後 援：経済産業省

プログラム

■基調講演：経済産業省商務情報政策局 サービス政策課長 佐々木 啓介 氏

■講 演：日本RPA協会 専務理事（KPMGコンサルティング パートナー） 田中 淳一 氏

■協会のご紹介：日本RPA協会 代表理事（RPAテクノロジーズ 代表取締役社長） 大角 暢之 氏

パネルディスカッション

■テーマ：RPA導入で変わる組織、人材活用

<パネリスト>

RPAを導入されている事業会社（1社）より

RPAテクノロジーズ 代表取締役社長 大角 暢之 氏

KPMGコンサルティング パートナー 田中 淳一 氏

<モデレータ>

日刊工業新聞社 デジタル編集部 副部長 宮里 秀司

RTミドルウェア講習会 **聴講無料**

■日 時：10月19日(水) 10:00~16:30

■会 場：東1ホール ワークショップ会場A

プログラム

■テーマ：第1部「RTミドルウェアで始めるロボットプログラミング」

■講 師：産業技術総合研究所 安藤 慶昭 氏

■テーマ：第2部「RTコンポーネントの作成入門」

■講 師：産業技術総合研究所 宮本 信彦 氏

■テーマ：第3部「プログラミング実習」

■講 師：産業技術総合研究所 宮本 信彦 氏 他

ロボットエンジニアリングセミナー

- 日 時：10月19日(水) 14:00～17:00
- 会 場：会議棟1F 102会議室
- 主 催：日本ロボット工業会
- 聴講料：日本ロボット工業会 正会員……………1,000円
日本ロボット工業会 賛助会員……………2,000円
一般……………5,000円

変種変量生産の切り札！ ロボットセルの最新動向と将来展望**～導入の考え方から周辺技術、システム構築術まで～**

- 日 時：10月20日(木) 14:00～17:00
- 会 場：会議棟6F 609会議室
- 主 催：日刊工業新聞社
- 聴講料：16,200円（資料代・税込）

協働ロボットのリスクアセスメントとセーフティインテグレーション**～関連規格の解釈からリスクアセスメント手法、セーフティコンポーネントの活用まで～**

- 日 時：10月21日(金) 14:00～17:00
- 会 場：会議棟6F 609会議室
- 主 催：日刊工業新聞社
- 聴講料：16,200円（資料代・税込）

モノづくりマッチング Japan2016 併催事業

3D造形技術展 特別講演 **聴講無料** **日英同時通訳**

- 日 時：10月19日(水) 13:00~14:00
- 会 場：会議棟 6F 605・606会議室
- 参加者：114名
- テーマ：『金属3Dプリンティングが拓くインダストリー4.0』
- 講 師：トルンプレーザシステム社
レーザ・レーザシステムサービス事業部技術役員 **グンター ヴァインマン 氏**



グンター ヴァインマン 氏

機能材料・加工技術展 特別講演 **聴講無料**

- 日 時：10月19日(水) 14:15~15:15
- 会 場：会議棟 6F 605・606会議室
- 参加者：111名
- テーマ：『セルロースナノファイバーが拓くモノづくり』
- 講 師：京都大学 生存圏研究所 生物機能材料分野 教授 **矢野 浩之 氏**



矢野 浩之 氏

表面仕上げ・バリ取り加工技術展「バリ取り大学 基礎&実践セミナー&公開討論会」 **聴講無料**

- 日 時：10月19日(水)~21日(金) 10:00~17:00
- 会 場：東2ホール2F 特別会場
- 主 催：バリ取り大学

10月19日(水)

- 時 間：10:00~12:00
- テーマ：① 理論（生成と抑制）セミナー
- 講 師：バリ取り大学 学長 **北嶋 弘一 氏**



- 時 間：13:00~14:00
- テーマ：② バリ発生抑制のための実践セミナー 各種切削加工における抑制技術
- 講 師：バリ取り大学 学長 **北嶋 弘一 氏**

- 時 間：14:15~15:15
- テーマ：③（バリ取りメーカーによる）実践公開討論会

- 時 間：15:30~17:00
- テーマ：④（バリ取りメーカーによる）個別相談会

10月20日(木)

- 時 間：10:00~12:00
- テーマ：① 理論（生成と抑制）セミナー
- 講 師：バリ取り大学 学長 **北嶋 弘一 氏**

■時 間：12：30～14：00

■テーマ：② バリ発生抑制のための実践セミナー エンドミル切削加工時のバリ抑制方法

■講 師：日進工具 営業技術 豊島 直樹 氏

■時 間：14：15～15：15

■テーマ：③（バリ取りメーカーによる）実践公開討論会

■時 間：15：30～17：00

■テーマ：④（バリ取りメーカーによる）個別相談会

10月21日(金)

■時 間：10：00～12：00

■テーマ：① 理論（生成と抑制）セミナー

■講 師：バリ取り大学 理事長 住吉 慶彦 氏

■時 間：13：00～14：00

■テーマ：② バリ発生抑制のための実践セミナー ドリル加工のバリ抑制方法

■講 師：不二越 営業技術 釣谷 洋輔 氏

■時 間：14：15～15：15

■テーマ：③（バリ取りメーカーによる）実践公開討論会

■時 間：15：30～17：00

■テーマ：④（バリ取りメーカーによる）個別相談会

3D造形技術展 特別企画 「モノづくり推進シンポジウム」

聴講無料

■日 時：10月21日(金) 13：00～17：00

■会 場：会議棟 6F 605・606会議室

■参加者：約250名

■主 催：モノづくり日本会議、日刊工業新聞社

■協 力：技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構（TRAFAM）

■テーマ：つながるモノづくり ～3DプリンティングとIoTのシナジー



基調講演

■時 間：13：00～13：45

■テーマ：IoT/AIが起動した新産業革命の現状と今後の展望

■講 師：三菱電機 FAシステム事業本部 産業メカトロニクス事業部 技師長
安井 公治 氏



安井 公治 氏

講演

■時間：13：55～14：25

■テーマ：3Dプリンタ（電子ビーム方式金属積層造形装置）による
新たなモノづくり

■講師：日本電子 開発・基盤技術センター長 眞部 弘宣 氏



眞部 弘宣 氏

■時間：14：30～15：10

■テーマ：3Dプリンタ（レーザーメタルデポジション方式金属積層造形装置）に
よる新たなモノづくり

■講師：『自動車・建機等量産分野への展開』

三菱重工工作機械 先端生産システム開発 センター長 二井谷 春彦 氏

『航空機向け材料とその応用』

東芝 生産技術センター 光技術研究部長 岡田 直忠 氏



二井谷 春彦 氏

■時間：15：15～15：45

■テーマ：3Dプリンタ（砂型積層造形装置）による鋳造のための
新たなソリューション

■講師：シーメット 取締役 荒井 誠 氏



岡田 直忠 氏

■時間：15：50～16：20

■テーマ：医療分野における3Dプリンタ（金属&樹脂積層造形装置）の
新たな展開

■講師：帝人ナカシマメディカル 取締役 石坂 春彦 氏



荒井 誠 氏

■時間：16：30～17：00

■テーマ：IoTを活用した産業用3Dプリンタの新たな展開の可能性

■講師：みずほ銀行 産業調査部 自動車・機械チーム 参事役
藤田 公子 氏



石坂 春彦 氏



藤田 公子 氏

2016 土壌・地下水環境展 併催事業

土壌汚染に関するリスクコミュニケーションの実施方法 **聴講無料**

- 日 時：10月19日(水) 14:00～15:00
- 会 場：東1ホール ワークショップ会場B
- 講 師：国際航業 フェロー 中島 誠 氏

進みはじめた土壌汚染法令整備：中国・韓国・タイ ほか **聴講無料**

- 日 時：10月20日(木) 14:00～15:00
- 会 場：東1ホール ワークショップ会場B
- 講 師：イー・アール・エム日本 パートナー 坂野 且典 氏

土地取引における土壌汚染紛争の実務－裁判例と土壌汚染対策法改正の最新動向を踏まえて **聴講無料**

- 日 時：10月21日(金) 14:00～15:00
- 会 場：東1ホール ワークショップ会場B
- 講 師：ベーカー&マッケンジー法律事務所 弁護士 板橋 加奈 氏



中島 誠 氏



坂野 且典 氏



板橋 加奈 氏



出展者ワークショップ

□ 2016洗浄総合展

会場:東2ホール ワークショップ会場C

10/19 (水)	C-1	11:50 12:50	洗浄性向上ポイントが解る『超音波洗浄機の基礎』セミナー カイジヨー 超音波機器事業部 開発技術部 部長	長谷川 浩史 氏
	C-2	13:10 14:10	進化するパーツ洗浄機! トレント500の特長と事例について 日本エヌ・シー・エイチ アジア地区セールスマGR Reno Mythillos 氏 メンテナンスプログラム 上村 信生 氏 メンテナンスプログラム 望月 拓弥 氏	
10/20 (木)	C-3	10:30 11:30	製品含有化学物質情報伝達スキームchemSHERPAについて アーティクルマネジメント推進協議会 [(一社)産業環境管理協会] アーティクルマネジメント推進協議会 副所長	宇佐美 亮 氏
	C-4	11:50 12:50	洗浄性向上ポイントが解る『超音波洗浄機の基礎』セミナー カイジヨー 超音波機器事業部 開発技術部 部長	長谷川 浩史 氏
	C-5	13:10 14:10	ウォータージェット技術の最新活用事例 スギノマシン プラント機器事業本部 生産統括部 技術部 WJ設計課 チーフ	和田 英典 氏
10/21 (金)	B-4	11:00 12:00	高付着力洗浄サンプルの作成とウェット洗浄による評価 静岡大学大学院 工学専攻 准教授 ※本プログラムは「東1ホール ワークショップ会場B」にて開催しました。	真田 俊之 氏

□ Japan Robot Week 2016

会場:東3ホール ワークショップ会場E

10/20 (木)	E-1	13:30 14:10	Lidar SLAM技術による自律移動サービスロボットの開発 昆山穿山甲机器人有限公司 技術部 総監	Ding Jinsong 氏
10/21 (金)	E-2	13:30 14:10	3次元計測カメラYCAM3Dとその応用 YOODS 開発グループ 学術博士	佐藤 淳 氏
	E-3	14:30 15:10	国際安全規格 ISO 13482と評価・認証の活用について 日本品質保証機構(JQA) 認証制度開発普及室 室長	浅田 純男 氏
	S-35	15:30 16:30	ロボカップ2017 名古屋世界大会の魅力の紹介 ロボカップ日本委員会 専務理事	岡田 浩之 氏

□ モノづくりマッチングJapan2016

会場:東2ホール ワークショップ会場D

10/19 (水)	D-1	11:30 12:10	全面ダイレクトドライブスピーカーの紹介 ライト・イア 代表社員	大和 誠 氏
10/20 (木)	D-2	10:30	最新の砂型用3Dプリンタ材料について 群栄化学工業 開発本部長	永井 康弘 氏
		11:20	人工錆物砂『セラビーズ』について 伊藤忠セラテック セラビーズ販売部 SE課	亀田 貴之 氏
10/20 (木)	D-3	11:30	ユーザーから見たTRAFAM装置開発・砂型積層・金属積層の可能性 コイワイ 専務取締役	小岩井 修二 氏
		12:20	最新の高エネルギービーム加工機の紹介 多田電機 常務取締役	宮田 淳二 氏
	D-4	13:00 13:50	金属光造形複合加工機のご紹介 松浦機械製作所 技術本部 AMテクノロジー セネラルマネージャー	緑川 哲史 氏
10/21 (金)	D-5	14:00	3Dプリンター用ファイバレーザ開発に関する当社の取り組み 古河電気工業 戦略本部 新事業推進部 産業レーザシステム部営業課 主査	鈴木 哲雄 氏
		14:50	大同特殊鋼の粉末製品 その製造プロセスとAdditive Manufacturing 大同特殊鋼 粉末製品部 粉末ソリューション室 主任部員	秋山 和範 氏
	D-6	15:00 16:15	3D積層造形用アルミニウム合金粉末 東洋アルミニウム パウダーベスト事業本部 日野製造所 課長	中島 克己 氏
10/21 (金)	D-10	10:30	福田金属箔粉工業の粉末製品とAM用粉末について 福田金属箔粉工業 技術本部 研究開発部 主務	谷川 竜一 氏
		11:10	山陽特殊製鋼のガスアトマイズ粉の特徴と3Dプリンターへの適用事例 山陽特殊製鋼 粉末事業部 技術G マネージャー	相川 芳和 氏
	D-7	11:30	金属技研における金属積層造形の取り組み 金属技研 技術本部 テクニカルセンター 主務	増尾 大慈 氏
		12:10	次世代のAM装置開発・材料研究に求められる造形制御と品質検査 マテリアライズジャパン マテリアライズ N.V. マテリアライズコントローラー グローバルセールスマネージャー	ディータ・ガイスペリト 氏
		13:30	金属3Dプリンタを駆使した金属製品・金型の製作技術と活用例及び今後の展開 J・3D 代表取締役	高関 二三男 氏
D-8	14:10	優秀な設計者はツールに使われるのではなく、ツールは使い倒すのが常識 ツールを使い倒すヒントをご紹介 テクノソリューションズ プロジェクト推進室	帖佐 征一 氏	
D-9	14:30 15:10	金属3Dプリンターの最新情報と使用事例のご紹介 協栄産業 3Dプリンター営業部	近藤 洋 氏	

□ 2016土壌・地下水環境展

会場:東1ホール ワークショップ会場B

10/19 (水)	B-1	15:30 16:30	JEOLが提供する土壌・地下水汚染調査機器 ・クロロエチレンを含むVOC12物質のオンサイト測定(P-GC) 日本電子 営業本部 YOKOGUSHI推進室 室長代理 生野 朗 氏	・1,4-ジオキサン分析への課題と考察 (GC-MS) 日本電子 TS本部 MS技術サポート グループ長	榎本 副司 氏
10/20 (木)	B-2	11:00 12:00	地下VOC汚染の発見とオゾン浄化技術 沙羅 施工部長		佐藤 雄大 氏
	B-3	15:30 16:30	中国における土壌環境の規制強化の動きと日系企業としての対応 住化分析技術(上海) 土壌環境部 部長		羽瀨 博臣 氏

2016

洗浄総合展 出展者一覧【50音順】

出展者名	ブースNo.	出展者名	ブースNo.
アーティクルマネジメント推進協議会 (産業環境管理協会)	W-66	田邊空気機械製作所	W-14
アイオン	W-40	中国工業清洗協会	W-95
アイサン工業	W-96	超音波工業会	W-46
アクア化学	W-71	ティックコーポレーション	W-58
アクトファイブ	W-22	テクノアート	W-53
AGC旭硝子	W-07	※エフ・イー・シー	
アマノ機工	W-70	テムスケミカル	W-08
いけうち	W-88	東亜グラウト工業	W-36
インテクノス・ジャパン	W-45	東光技研工業	W-82
インフィニティ	W-44	東製	W-30
WEIFANG LONGWEI INDUSTRIAL	W-94	東ソー	W-57
エスエヌディ	W-86	トーア電子	W-78
エヌエルシー	W-74	TOSEI	W-56
NCC	W-87	常盤商事	W-73
エンバイロ・ビジョン	W-48	※未来超音波技術	
カイジョー	W-32	トクヤマMETEL	W-19
片倉工業	W-51	※トクヤマ	
神奈川大学	W-77	中農製作所	W-76
関西オートメ機器	W-25	ナック販売	W-41
北村製作所	W-26	新倉工業	W-75
共栄産業	W-24	日理工業	W-67
クリンビー	W-15	ニッコークリエイト	W-31
クロロカーボン衛生協会	W-89	日伸精機	W-06
ケルヒャー・ジャパン	W-18	日本ゼオン	W-23
ケンテック	W-59	日本アレックス	W-49
サクラ精機	W-21	日本ウォータージェット学会	W-17
三協化学	W-85	日本エヌシーエイチ	W-62
サンコー	W-79	日本エマソン ブランソン事業本部	W-42
※ワーナーエンジニアリング		日本産業洗浄協議会	W-81
JXエネルギー	W-11	日本洗浄技能開発協会	W-72
シブヤマシナリー	W-33	日本ボイラ協会	W-92
ジャパン・フィールド	W-01	日本防錆技術協会	W-60
潤滑通信社	W-55	ニレコ	W-35
ショウワ	W-80	BC TAECHANG	W-05
ショウワ洗浄機	W-68	ファインバブル産業会	W-16
昭和螺旋管製作所	W-13	※OKエンジニアリング	
スギノマシン	W-84	※高知工業高等専門学校	
鈴木油脂工業	W-04	※サイエンス	
スプレーイングシステムスジャパン	W-12	※大生工業	
(独) 製品評価技術基盤機構(NITE)	W-93	※ナノサイト(日本カンタム・デザイン)	
全国ビルメンテナンス協会	W-91	※ニクニ	
ソルベックス	W-09	※日東精工	
※J.P.C		※HACK UFB	
タイセイクリンケミカル	W-98	※Ligoric	
大和化学工業	W-38	ファインマシーンカタオカ	W-37
立山マシン	W-90	プリス	W-64
		ブルー・スターR&D	W-03

出展者名	ブース No.
フルテック	W-47
本多電子	W-29
本間産業	W-10
マスロールシステムズ/ 増田製作所	W-97
未来コーセン(旧テクノス)	W-02
武蔵テクノケミカル	W-83
メイワフォーシス	W-52
森合精機	W-28
森村商事	W-63
※サーテックMMCジャパン	
ユニラムジャパン	W-20
横浜油脂工業	W-27
理工出版社	W-34
レイボルド	W-69
ワールドケミカル	W-39
ワッティー	W-50

(※は共同出展)

特別協力メディア	小間番号 W-43
産業タイムズ社	
潤滑通信社	
日刊工業新聞社	
理工出版社	

Japan Robot Week 2016 出展者一覧【50音順】

出展者名	ブースNo.
あいちロボット産業クラスター推進協議会	R-16
アイティージー	R-56
※Makeblock	
アマノ	R-45
インダストリーネットワーク	R-35
SMFLレンタル	R-34
SPIエンジニアリング	R-18
エヌ・ティー・エス	R-26
韓国ロボット産業協会 (KAR)	R-61
キャプテンインダストリーズ	R-13
※アクセレント エービー	
グリーンプランニング	R-53
昆山穿山甲機器人	R-37
経済産業省 ロボット導入実証事業	R-15
神戸医療産業都市	R-49
※アール・ティー・シー	
※旭光電機	
※東洋理機工業	
近藤科学	R-25
埼玉県	R-09
※エンルート	
※生活革命	
※ソフトロニクス	
※パシフィックシステム	
※ボーダック	
※山添製作所	
※ワールド技研	
※和幸製作所	
サンエー精工	R-14
産業タイムズ社	R-06
三和電子機器	R-17
SEQSENSE	R-50
上海理昌商貿	R-02
※上海務本工具機械	
新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)	R-59
西部電機	R-42
ソフトバンクロボティクス	R-54
第7回ロボット大賞 合同展示	R-47
タカラトミー	R-51
WTM	R-20
中国国際ロボット展 (CIROS)	R-38
THK	R-57
東京センサ	R-10
東京都立産業技術研究センター	R-55
ニッカリ	R-29
日刊工業新聞社 出版局	R-24
日刊工業新聞社 新製品情報	R-44

出展者名	ブースNo.
日刊工業新聞社 販売局	R-30
日本医療研究開発機構 (AMED)	R-48
ロボット介護機器開発・導入促進事業ブース	
※RT.ワークス	
※キング通信工業	
※クラリオン	
※産業技術総合研究所	
※サンヨーホームズ	
日本信号	R-41
日本バイナリー	R-46
日本品質保証機構 (JQA)	R-32
日本ロボット工業会 (JARA)	R-60
Hangzhou AMY Robotics Company	R-36
ピーシーキッド	R-21
日立システムズ	R-33
ファウルハーバー / 新光電子	R-12
福島県	R-08
双葉電子工業	R-40
北陽電機	R-31
三重木型製作所 ロボット外装資材部	R-52
YOODS	R-43
ユニバーサル未来社会推進協議会	R-07
※名古屋市	
Universal Robots	R-04
ロゼッタ	R-28
ロボット革命イニシアティブ協議会	R-22
ロボットサービスイニシアチブ (RSi)	R-23
かながわロボットイノベーション 小間番号 R-01	
アサンテ	
あつぎものづくりブランドプロジェクト	
イクシスリサーチ	
インテック	
エクストコム	
※九州大学 ナノ・マイクロ医工学研究室	
エルエーピー	
小川優機製作所	
神奈川県 (さがみロボット産業特区)	
※神奈川県産業技術センター	
※神奈川県中小企業診断協会	
※神奈川県よろず支援拠点	
※神奈川県産業振興センター	
※かわさき・神奈川ロボットビジネス協議会	
※横浜企業経営支援財団	
※川崎市産業振興財団	
※相模原市産業振興財団	
※横須賀市産業振興財団	
※湘南産業振興財団	

出展者名

ブースNo.

※さがみはら産業創造センター・表面技術研究所

※かながわ産学公連携推進協議会

神奈川県企業誘致促進協議会

神奈川県産業技術センター

※神奈川科学技術アカデミー

神奈川県よろず支援拠点

神奈川大学

かわさきロボット競技大会

コーワテック

サイマコーポレーション

相模化学金属

相模通信工業

※マインド

※MURONE

さがみはらロボットビジネス協議会
(相模原商工会議所)

※永進テクノ

※キャロットシステムズ

※コスモシステム

※サーボテクノ

※マイクロテック・ラボラトリー

※メディアプラス

※MEMOテクノス

※ユタカ精工

※レボックス

サクラテック

杉浦機械設計事務所

大和ハウス工業

匠ソリューションズ

ダブル技研

テレビジネス

※青山学院大学

富士ソフト

ユーエスティ

ロボットゆうえんち

RT交流プラザ 小間番号 R-58

秋田県立大学 齋藤敬研究室 (人工生体機構研)

宇都宮大学 尾崎研究室

大阪工業大学・生活支援ロボットシステム
研究室 (廣井研究室)

大阪大学 新井研究室

金沢工業大学 ロボティクス学科

慶應義塾大学 ハプティクス研究センター

静岡大学 応用ロボットシステム研究室
(伊藤研究室)

芝浦工業大学ロボティクスコンソーシアム

出展者名

ブースNo.

首都大学東京

コミュニティセントリック研究センター

首都大学東京 システムデザイン学部
serBOTinQ

信州大学 橋本・塚原研究室

筑波学院大学 浜田研究室

※帝京科学大学 永沼研究室

※拓殖大学 香川研究室

東海大学 小金澤研究室・甲斐研究室

東京理科大学 小林研究室

徳島大学大学院 制御工学研究室

豊橋技術科学大学

人間・ロボット共生リサーチセンター

奈良先端科学技術大学院大学

ロボティクス研究室

日本工業大学 医療福祉ロボット研究室

日本工業大学 滝田研究室

日本工業大学 中里研究室 (次世代ロボット)

バイエリアおもてなしロボット研究会

明治大学 ロボット工学 (黒田) 研究室

山梨大学 機械力学研究室 (野田研究室)

山梨大学 寺田研究室

立命館大学ヒューマノイドシステム研究室

早稲田大学 可部研究室

早稲田大学 菅野研究室

(※は共同出展)

モノづくりマッティングJapan 2016 出展者一覧【50音順】

出展者名	ブースNo.
3D造形技術展	
アーク	M-30
エフティ・ファインテックプロダクト	M-28
キーエンス	M-24
技術研究組合次世代3D積層造形技術	M-14
総合開発機構(TRAFAM)	
※伊藤忠セラテック	
※近畿大学	
※金属技研	
※群栄化学工業	
※コイワイ	
※産業技術総合研究所	
※山陽特殊製鋼	
※シーメット	
※大同特殊鋼	
※多田電機	
※東芝	
※東芝機械	
※東北大学	
※東洋アルミニウム	
※日本電子	
※福田金属箔粉工業	
※古河電気工業	
※松浦機械製作所	
※三菱重工業	
※三菱重工工作機械	
協栄産業	M-40
システムインナカゴミ	M-32
昭栄美術	M-25
J・3D	M-20
3Dプリンター振興協議会／素形材センター	M-21
※アспект	
※NTTデータエンジニアリングシステムズ	
※スリーディー・システムズ・ジャパン	
※ボンサイラボ	
※マテリアライズジャパン	
※武藤工業	
製造科学技術センター	M-26
ソディック	M-31
テクノソリューションズ	M-34
トルンプ	M-27
日本鑄造協会／ニッチュー	M-29
白銅	M-33
マテリアライズジャパン	M-22
モデルシモサト	M-23

出展者名	ブースNo.
表面仕上げ・バリ取り加工技術展	
エクストールドホーン	M-09
金属被膜研究所	M-06
三洋貿易	M-08
ジーバックテクノロジー	M-12
東洋研磨材工業	M-02
日刊工業新聞社 電子版	M-04
日刊工業新聞社 PRコーナー	M-07
日東ユメックス	M-10
バリ取り大学	M-01
プライオリティ	M-05
本間商会	M-11
機能材料・加工技術展	
日刊工業新聞社 出版局	M-16
富士通クオリティ・ラボ	M-17
ラピート	M-18
リード	M-19
セルロースナノファイバーゾーン 小間番号 M-13	
強化プラスチック協会	
京都市産業技術研究所	
京都大学 生存圏研究所 矢野研究室	
近畿経済産業局	
草野作工	
スギノマシン	
スターライト工業	
第一工業製薬	
大王製紙	
中越パルプ工業	
ナノファイバー学会	
服部商店	
第8回 日本マグネシウム展 小間番号 M-15	
茨城マグネシウム工業会	
権田金属工業	
サンキャスト	
伸栄工業	
ダイイチ・ファブ・テック	
チカラ工業	
東京マグネシウム	
ハシバモールド	
前島工業所	
宮本製作所	
ヤハタ	

出展者名	ブース No.
モノづくり要素技術展	
イースタジオ	M-49
飯山精器	M-42
windy	M-59
ウエイクフィールド	M-51
ウエキ産業	M-56
英一郎製磁	M-48
大田ブランド推進協議会	M-38
岡野製作所	M-37
河本化成工業	M-46
三栄精機工業	M-39
CTC-LANKA	M-55
静岡県ものづくり支援センター	M-36
※エヌエー	M-77
※エムテック	M-75
※遠州スプリング	M-85
※木村鋳造所	M-81
※国本工業	M-78
※三光ダイカスト工業所	M-80
※サンリツ工業	M-84
※須田産業	M-79
※第一印刷	M-71
※東洋機械製作所	M-86
※東洋レジン	M-87
※ニッコウプロセス	M-73
※日本ニューノーズル	M-88
※ハイタック	M-82
※ハマニ化成	M-72
※パロン	M-89
※ビー・アライブ	M-76
※フソウ精工	M-83
※松菱製紙	M-90
※ライト・イア	M-74
ジー・イー・エヌ	M-60
ジャパンシステムエンジニアリング	M-50
SUMIDA	M-58
戸畑鉄工	M-53
日伸精工	M-43
HILLTOP	M-47
美容薬理	M-57
ふくしまみらいチャレンジプロジェクト	M-91
※笠原鋳物工場	
北海道中小企業総合支援センター	M-45
※キメラ	
ユーアイ精機	M-44
米山金型製作所	M-41

出展者名	ブース No.
モノづくりパビリオンwithかながわ 小間番号 M-52	
青山精工	
A・R・P	
川本重工	
東信電気	
ニイガタ	
服部板金工業	
フィジカルフォトン	
安田製作所	
よこはまファクトリー	
経済産業省 関東経済産業局 Supporting Industries Technology Show 2016 (サポインテック 2016)	
金型	柴田合成 平安製作所 マツダ
プラスチック成形加工	大豊化成
鍛造	タンレイ工業
鋳造	浅沼技研
金属プレス加工	三和精機 高橋金属
切削加工	京浜工業所 KMC 昭和真空 能勢鋼材
熱処理	リップス・ワークス
溶接	川崎窒化工業
真空	向洋技研 飯塚鉄工所

(※は共同出展)

2016

土壌・地下水環境展 出展者一覧【50音順】

出展者名	ブースNo.
安藤ハザマ	G-16
石村鉄工	G-19
大林組	G-11
基礎地盤コンサルタンツ	G-14
栗田工業	G-21
※ランドソリューション	
沙羅	G-12
産業と環境	G-24
シーリングソイル協会	G-03
JFEミネラル	G-02
地盤環境エンジニアリング	G-04
清水建設	G-15
新日鉄住金エンジニアリング	G-18
住化分析センター	G-23
※エンバイロ・ソリューション	
※住化分析技術（上海）	
住友大阪セメント	G-09
大成建設	G-17
タツノ	G-01
DOWAエコシステム	G-22
※日本汚染土壌処理業協会	
土壌環境センター	G-10
日本地下水開発	G-06
日本電子	G-20
ビーエルテック	G-05
ランドコンシェルジュ	G-08

(※は共同出展)

プレス来場者一覧

IHSグローバル	産業開発機構	日刊自動車新聞社
IDC Japan	産業時報社	日経BP社
アイティメディア	産業タイムズ社	日報ビジネス
アクセスインターナショナル	産業通信	日本経済新聞社
厚木エレクトロニクス	産経新聞社	日本工業出版
アフロ	産経編集センター	日本鑄造協会
アペルザ	三オブックス	日本トイズサービス
アミューズメントプレスジャパン	産報出版	日本ビジネス出版
インプレス	シーエムシー・リサーチ	日本ビジネスプレス
ARDドイツ公共ラジオ放送東アジア支局	CQ出版	日本ビル新聞社
ECO SEED	シー・サポートセンター	日本物流新聞社
エニクリエイティブ	紙業新聞社	日本マーケティング協会
NHK国際放送	時事通信社	ニュースダイジェスト社
NHK横浜放送局	システムハウスパウデット	ニュースニッポン社
ENORME TV	実業之富山社	ニューズピックス
Ohta Publications	ジャパンガイド	ねこのひげ
オーム社	重化学工業通信社	燃料油脂新聞社
オプトロニクス社	潤滑通信社	農協協会
化学工業日報社	商工経済新聞社	ハウフルス
科学新聞社	情報通信振興会	BSフジ
学研プラス	新建新聞社	BCN
家庭通信社	新農林社	Viiibar
KADOKAWA	しんぶん赤旗	ファスニングジャーナル
カミ通信	水産経済新聞社	福祉新聞社
環境新聞社	水道産業新聞社	福島民報社
GAMMA PRESS	政策総合研究所	物流機械新聞社
菊医会	せいび広報社	文化放送
技術評論社	素形材通信社	マイナビ
Gichoビジネスコミュニケーションズ	中小企業基盤整備機構	毎日放送
QLife	TBSテレビ	メカニカル・テック
共同通信社	TBSビジョン	八重洲出版
共同通信デジタル	テツアドー出版	UBM Canon Japan
橋梁新聞社	テックタイムス	UBMメディア
クリエイト日報	鉄鋼新聞社	油業報知新聞社
GURUNAVI	テレケーブル新聞社	ラユニオンパブリケーションズ
経済調査会	テレビ東京	リックテレコム
鶏卵肉情報センター	電波新聞社	流通研究社
月刊ガソリンスタンド社	電波タイムズ社	ロイター通信
ゲッティイメージズセールスジャパン	トイジャーナル編集局	ロボットスタート
コアマガジン	東京ピーアール企画	
工業技術新聞社	東洋経済新報社	
工業新報社	十勝毎日新聞社	
講談社	都政新聞	
講談社ビーシー	富山テレビ放送	
コーティングメディア	ドワンゴ	
国際農業社	日刊建設工業新聞社	
コンテンツ・ポータルサイト運営協議会	日刊建設産業新聞社	
サマデイ	日刊建設通信新聞社	

(法人格略・50音順)

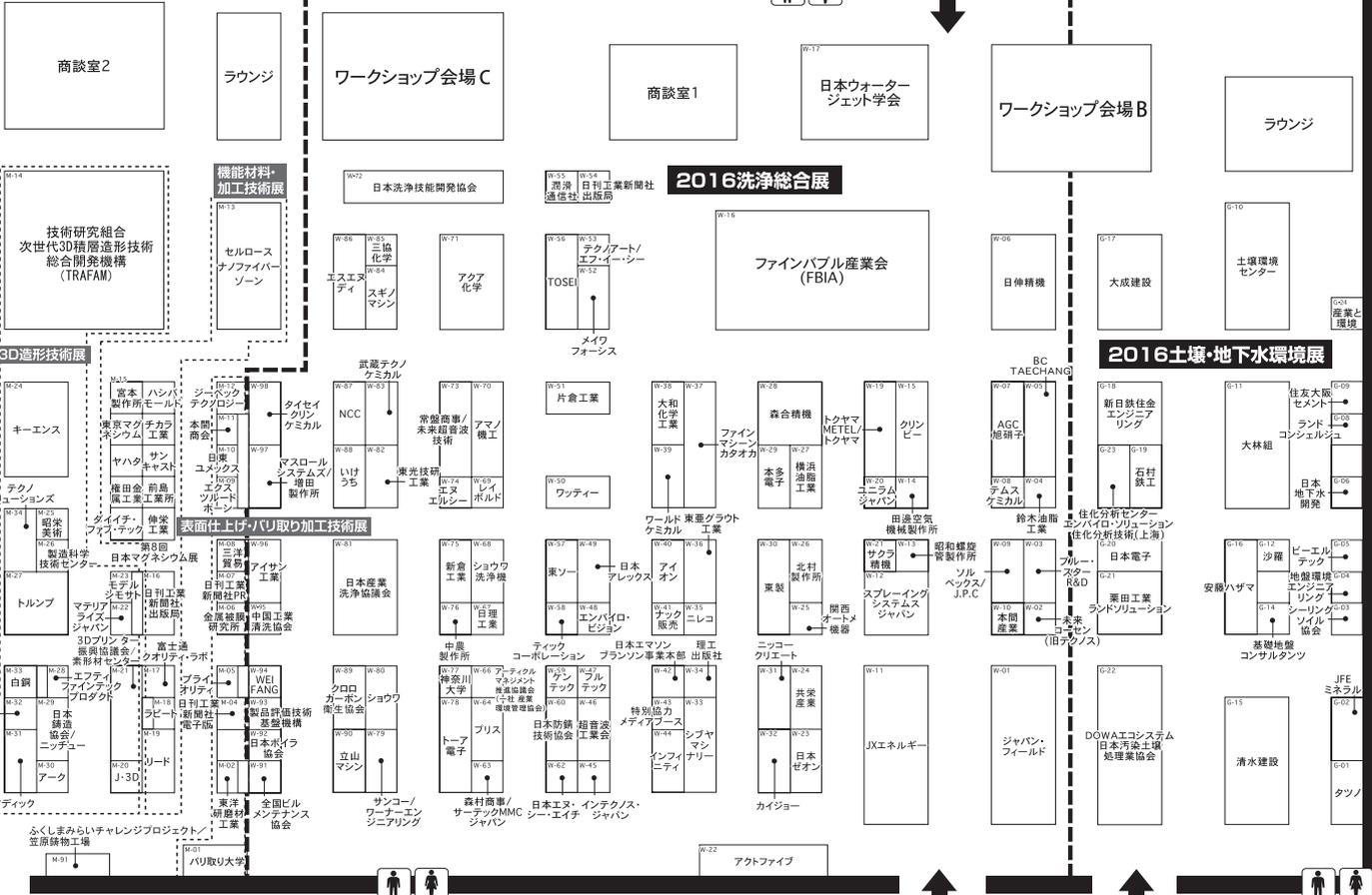
東2ホール

洗浄総合展屋外エリア

東1ホール

技能コンテスト

W-18
ケルヒージャパン



登録所

ワークショップ会場A

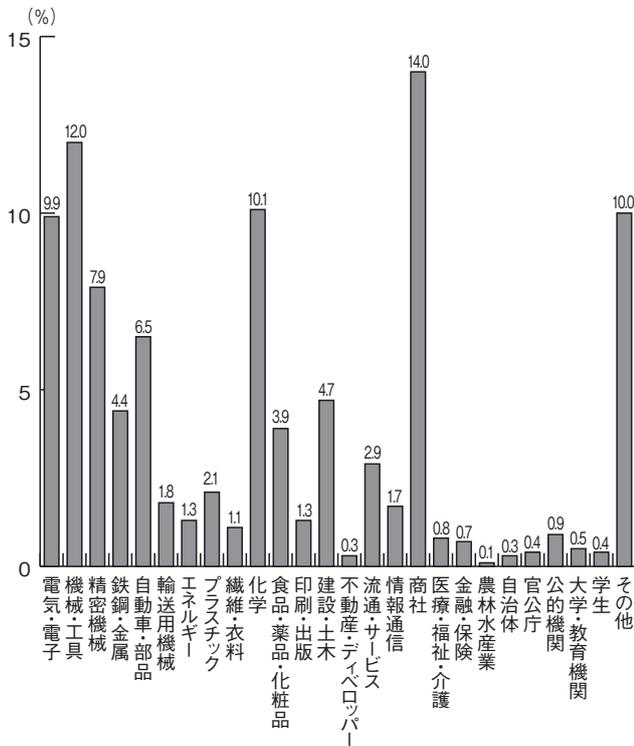
登録所

2016

洗浄総合展 来場者アンケート

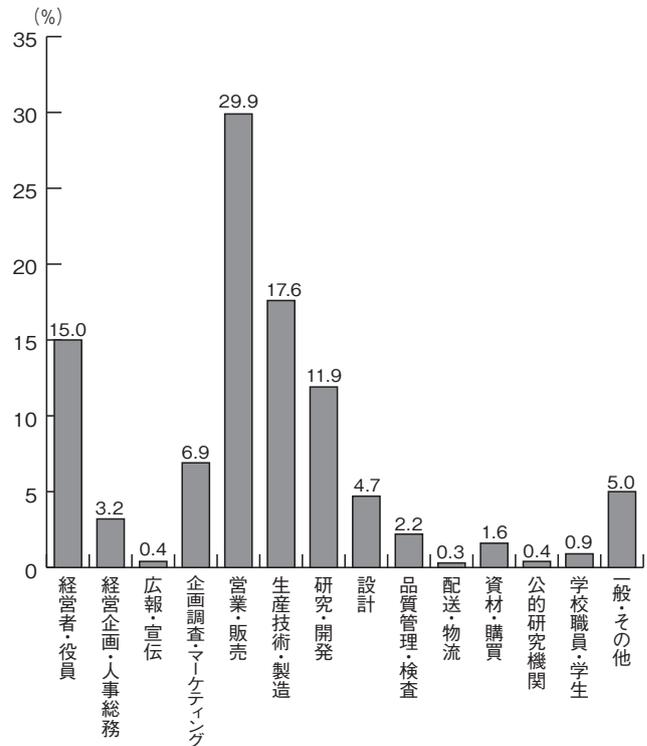
Q1.

あなたの業種は？



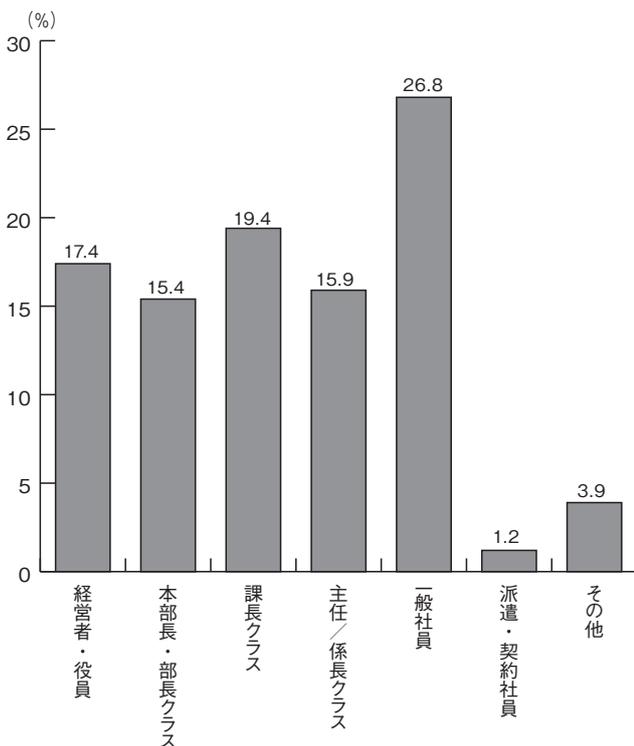
Q2.

あなたの職種は？



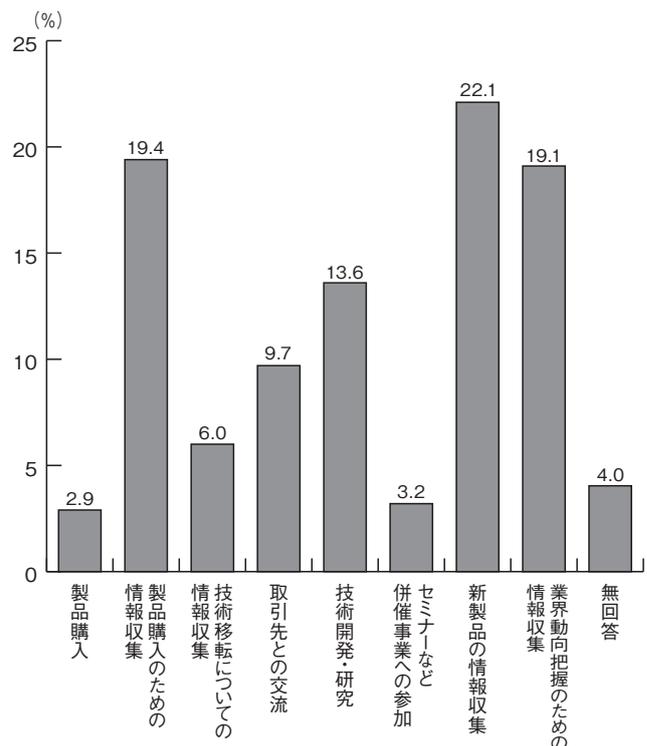
Q3.

あなたの役職は？



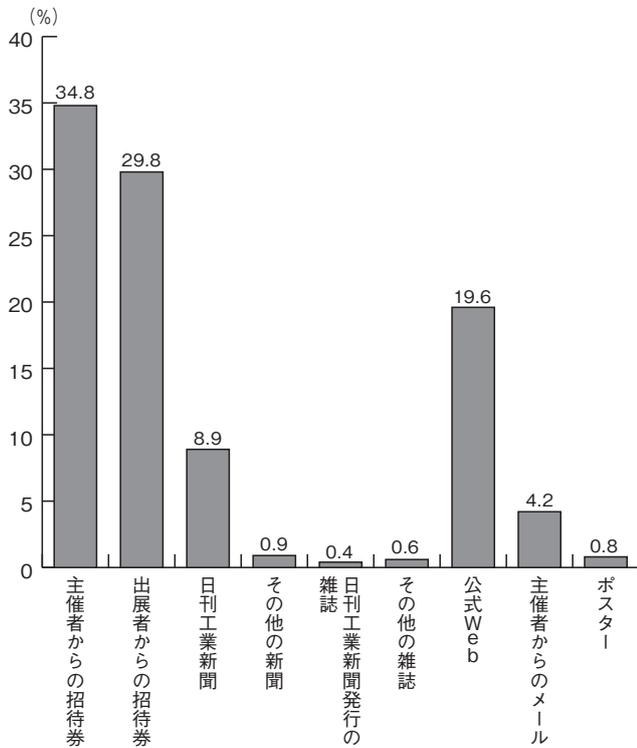
Q4.

あなたの来場目的は？



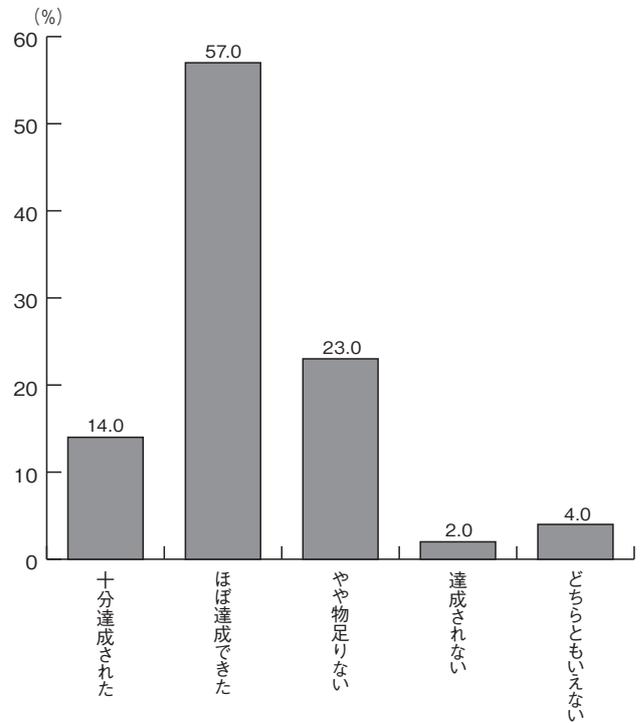
Q5.

本展を何で知りましたか？



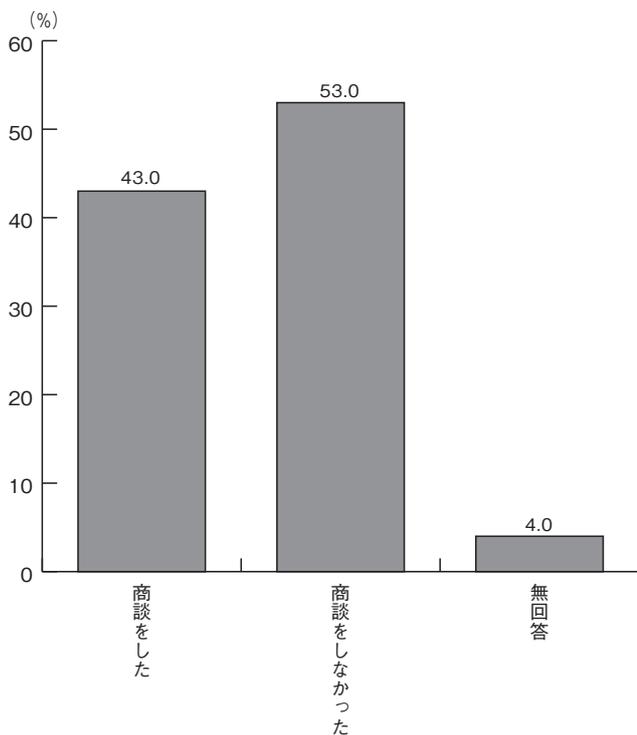
Q6.

ご来場の目的は達せられましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



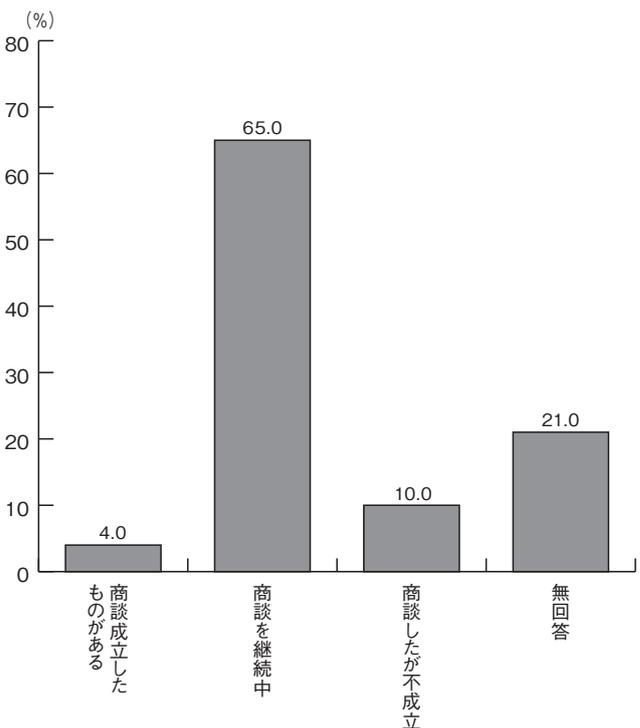
Q7.

展示会で商談はされましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



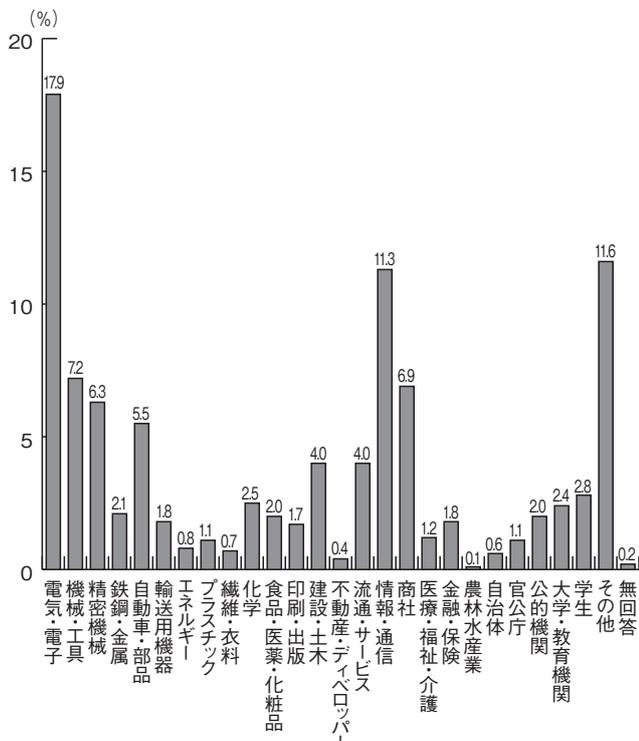
Q7-1.

商談の結果はどうでしたか？
(Q7で「商談した」と回答した人を対象とする)

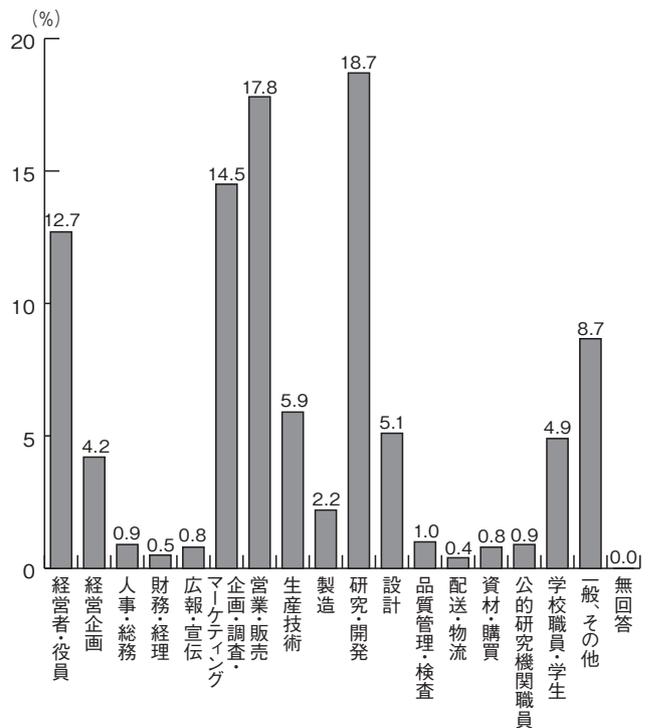


Japan Robot Week 2016 来場者アンケート

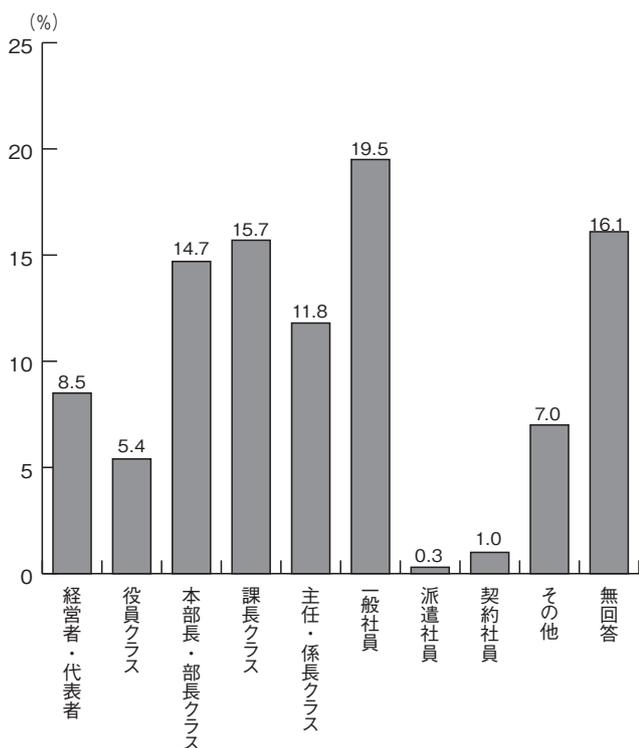
Q1. あなたの業種は？



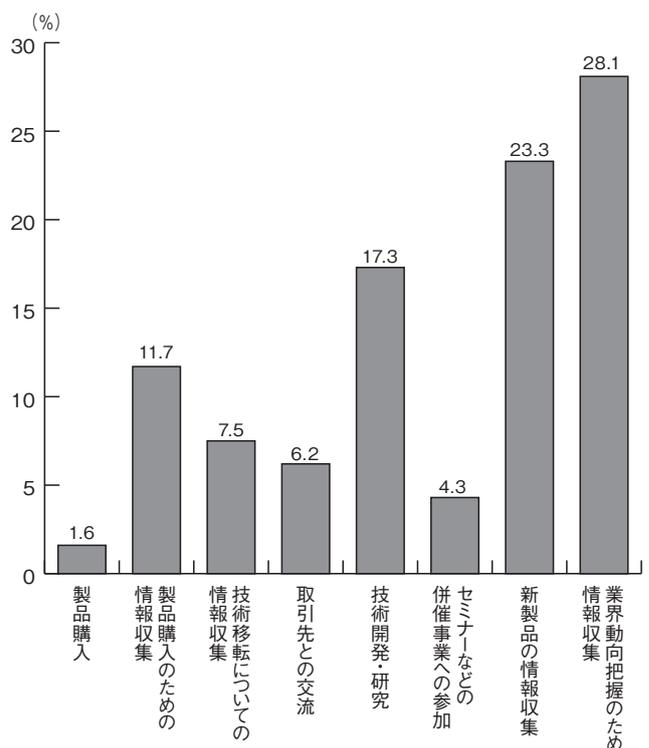
Q2. あなたの職種は？



Q3. あなたの役職は？

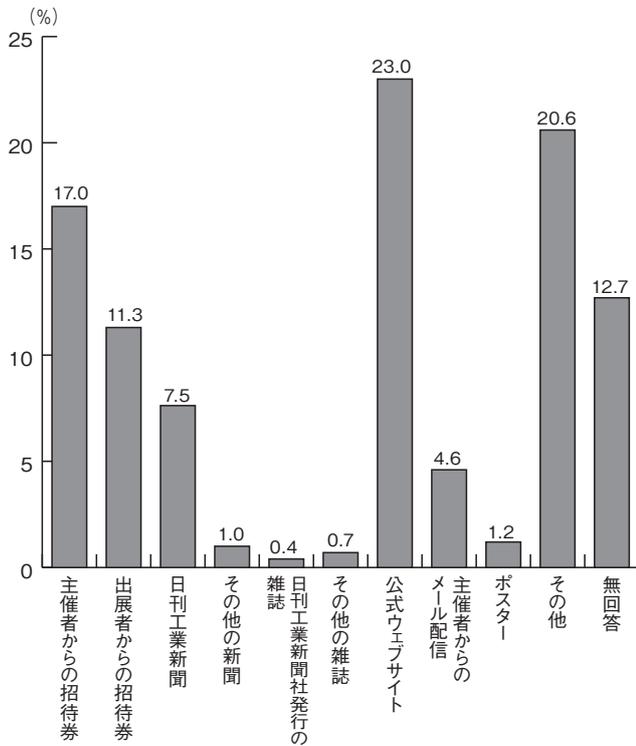


Q4. あなたの来場目的は？



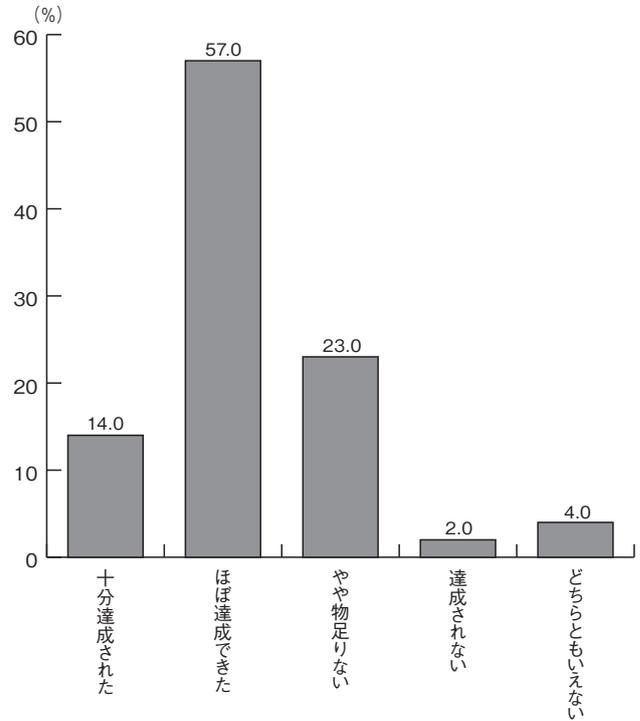
Q5.

本展を何で知りましたか？



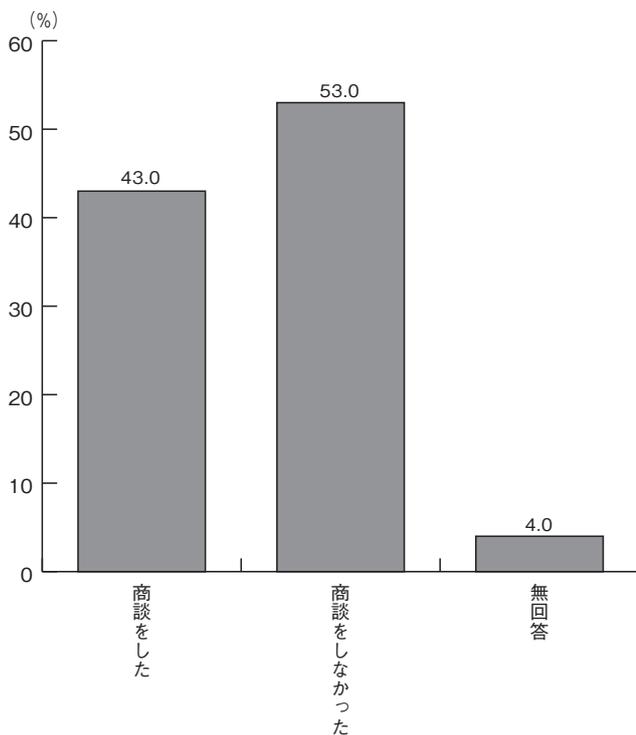
Q6.

ご来場の目的は達せられましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



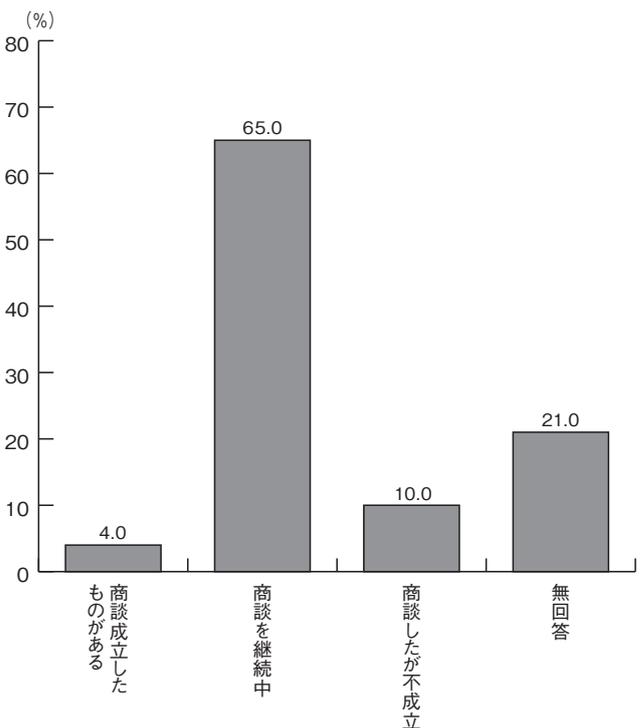
Q7.

展示会で商談はされましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



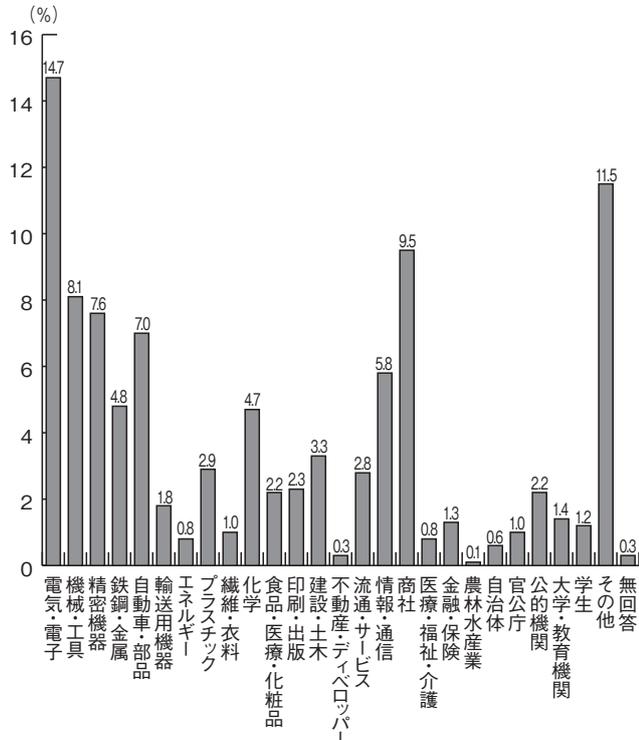
Q7-1.

商談の結果はどうでしたか？
(Q7で「商談した」と回答した人を対象とする)

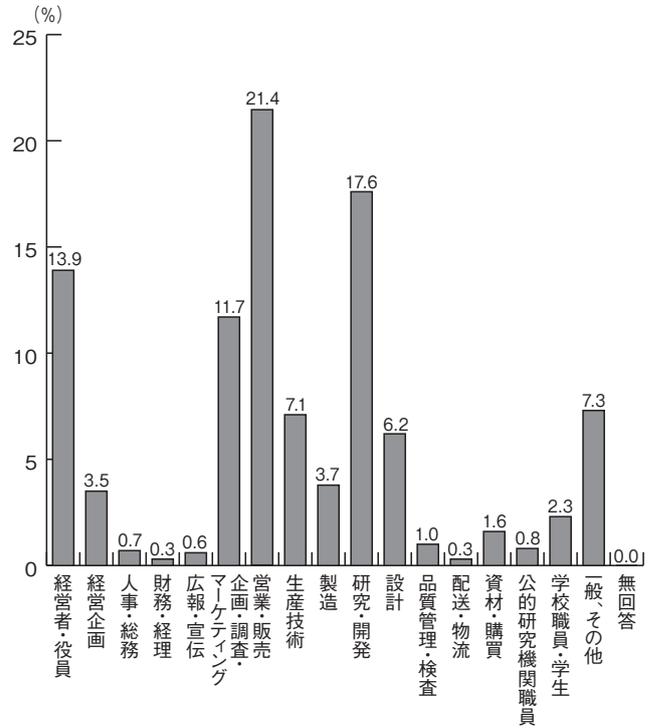


モノづくりマツチングJapan 2016 来場者アンケート

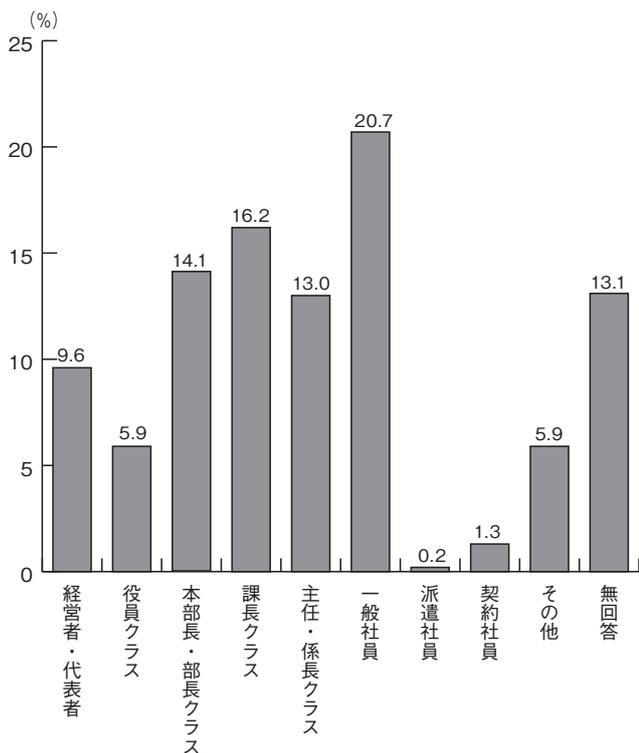
Q1. あなたの業種は？



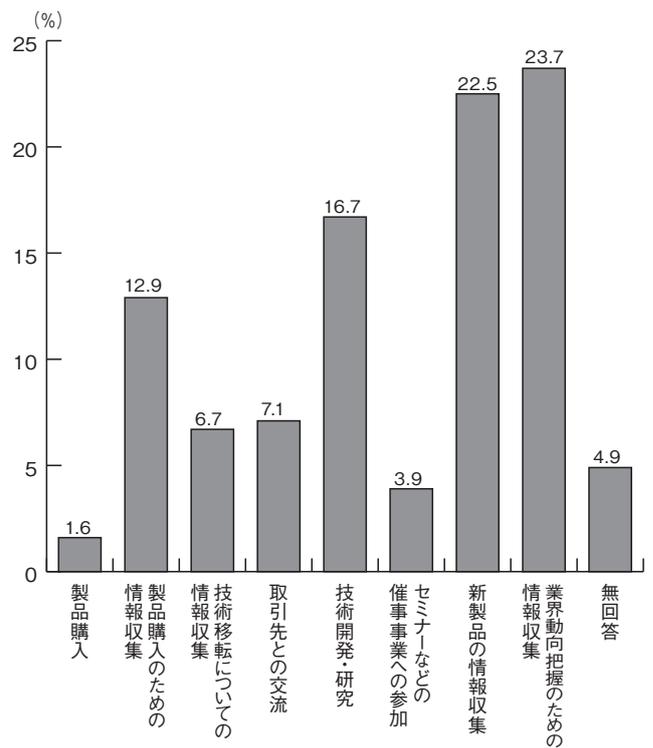
Q2. あなたの職種は？



Q3. あなたの役職は？

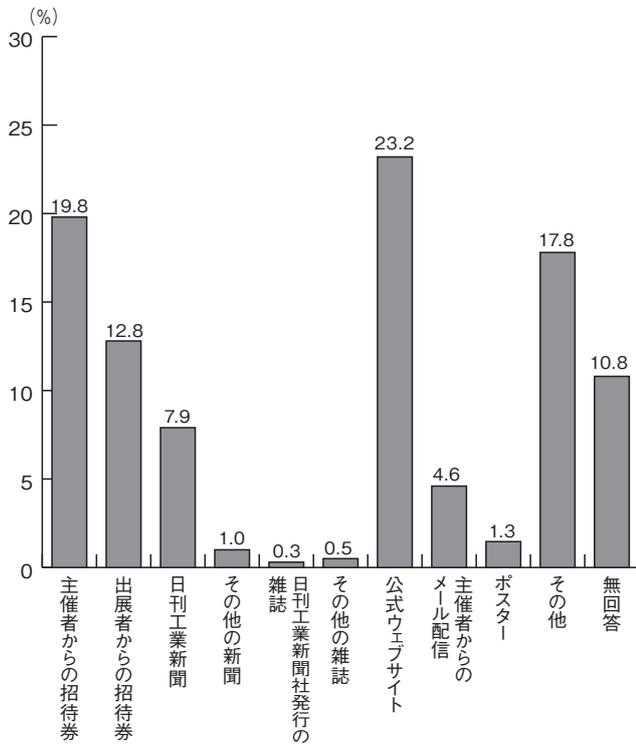


Q4. あなたの来場目的は？



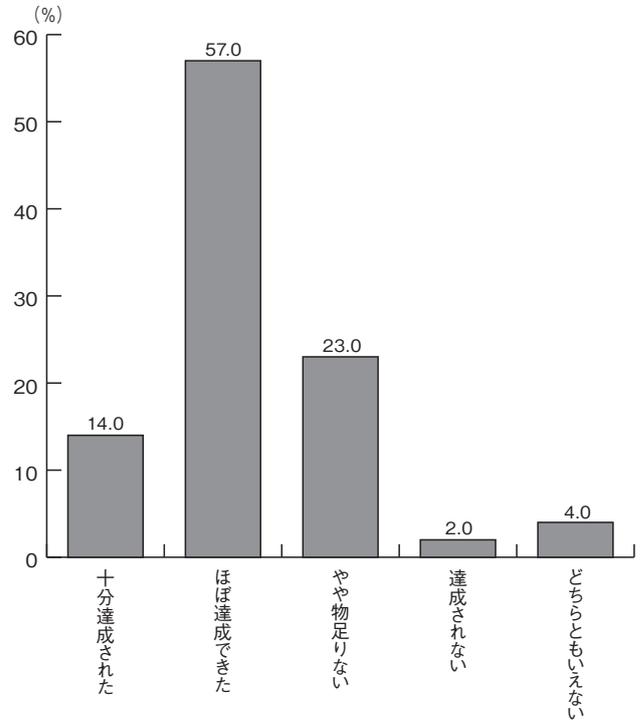
Q5.

本展を何で知りましたか？



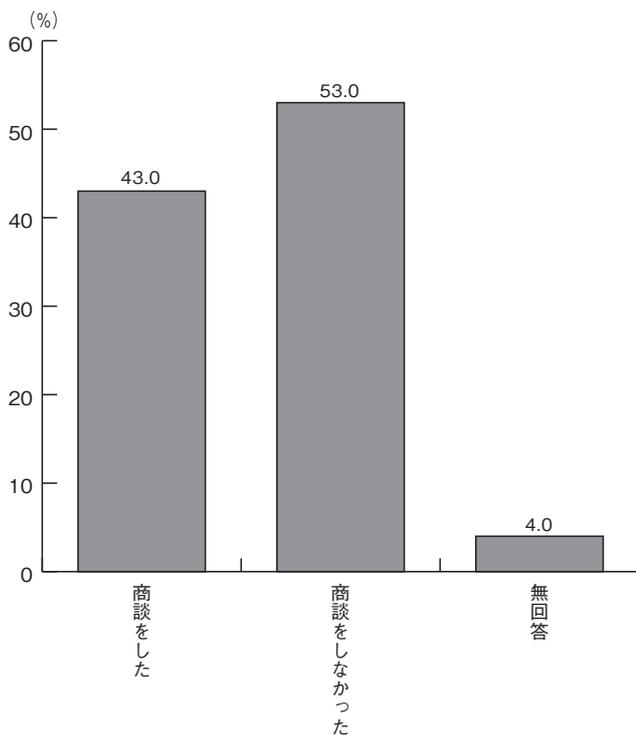
Q6.

ご来場の目的は達せられましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



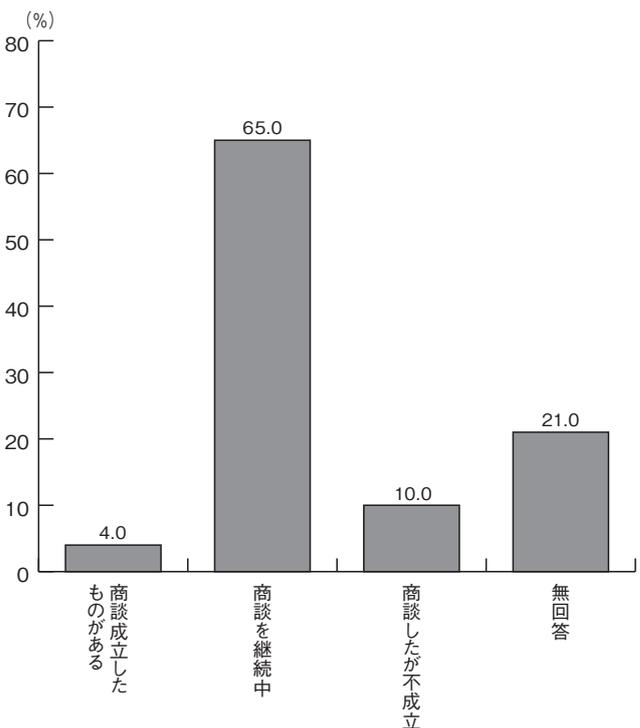
Q7.

展示会で商談はされましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



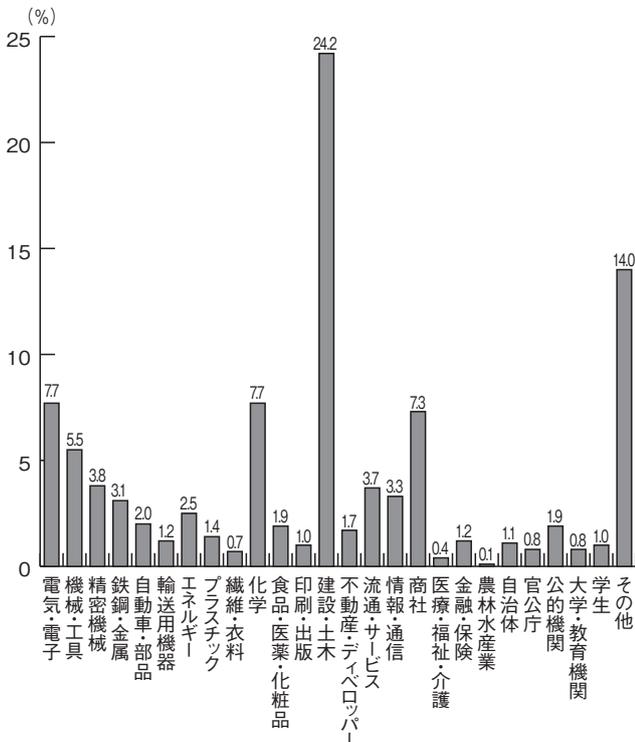
Q7-1.

商談の結果はどうでしたか？
(Q7で「商談した」と回答した人を対象とする)



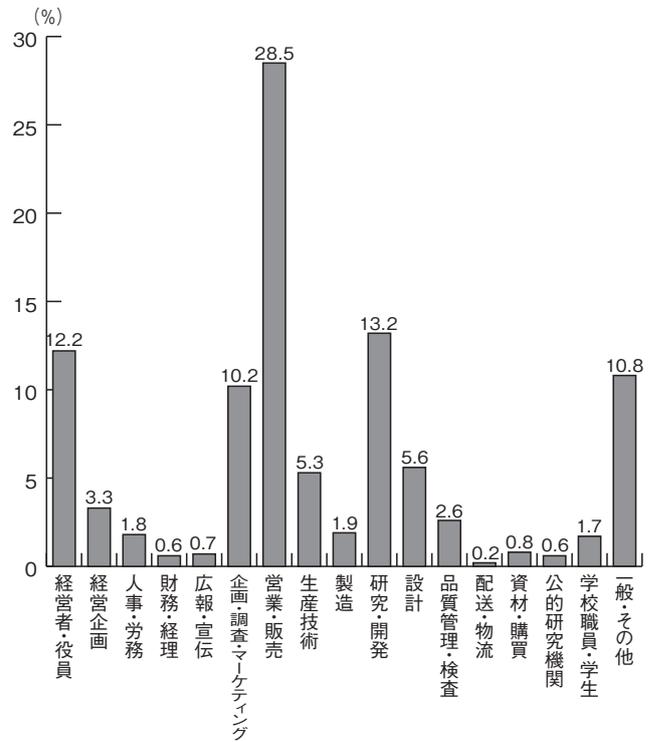
Q1.

あなたの業種は？



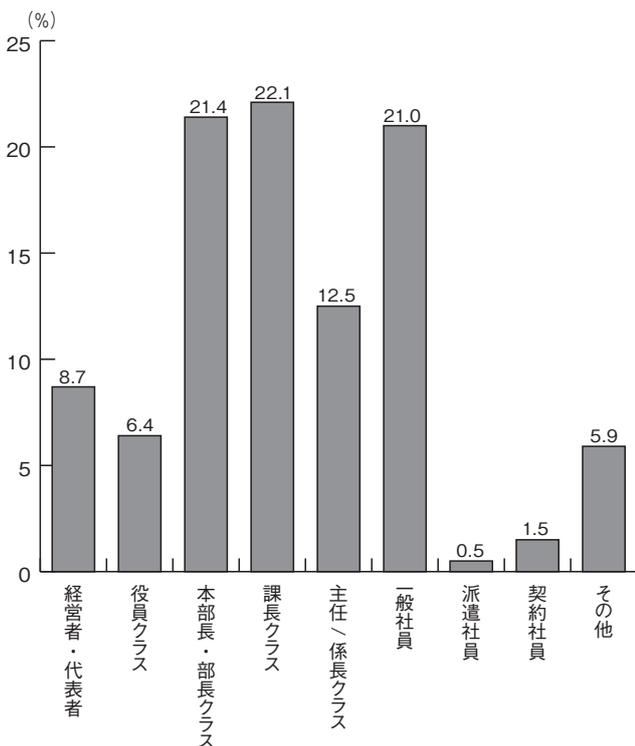
Q2.

あなたの職種は？



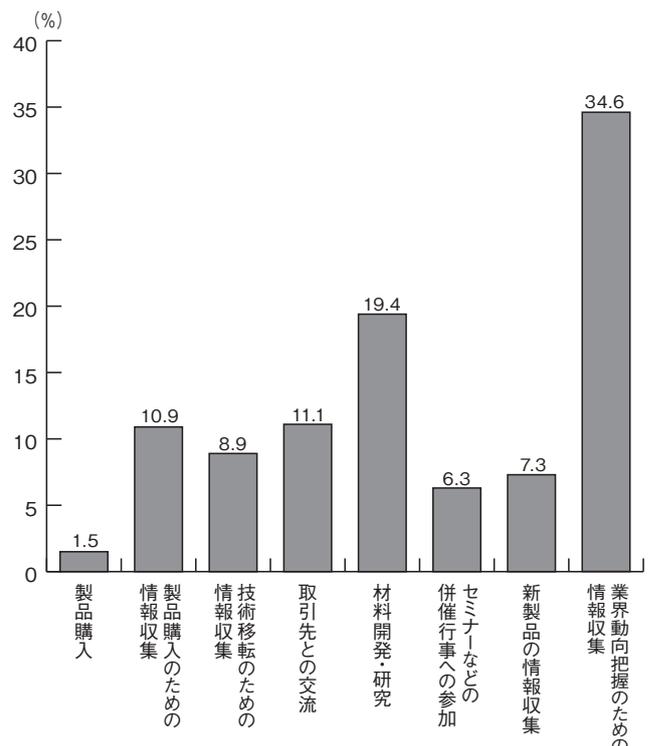
Q3.

あなたの役職は？



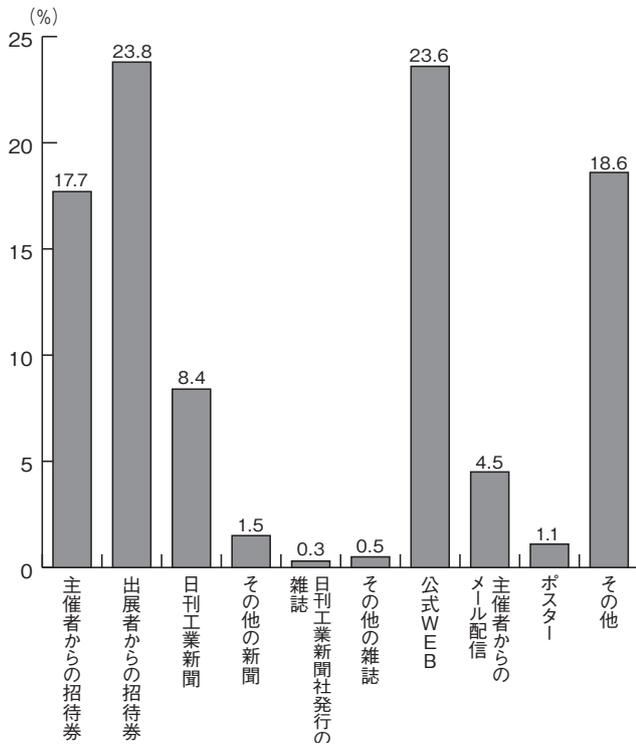
Q4.

あなたの来場目的は？



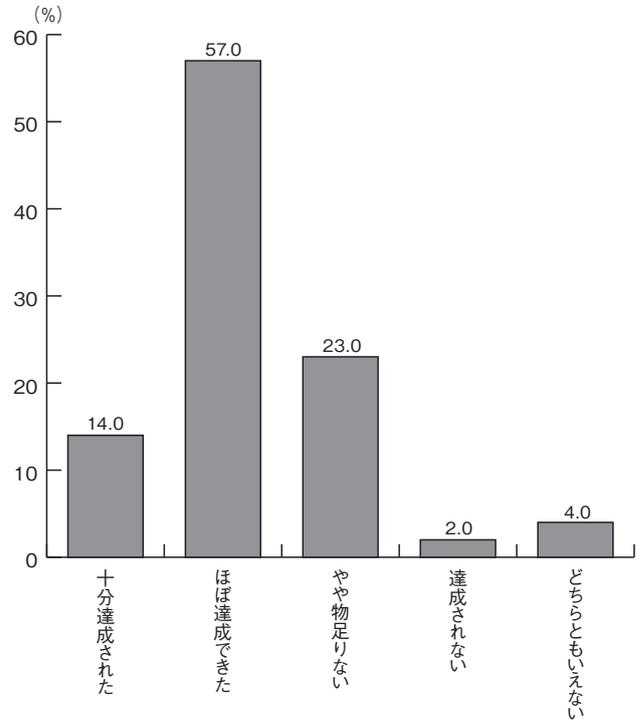
Q5.

本展を何で知りましたか？



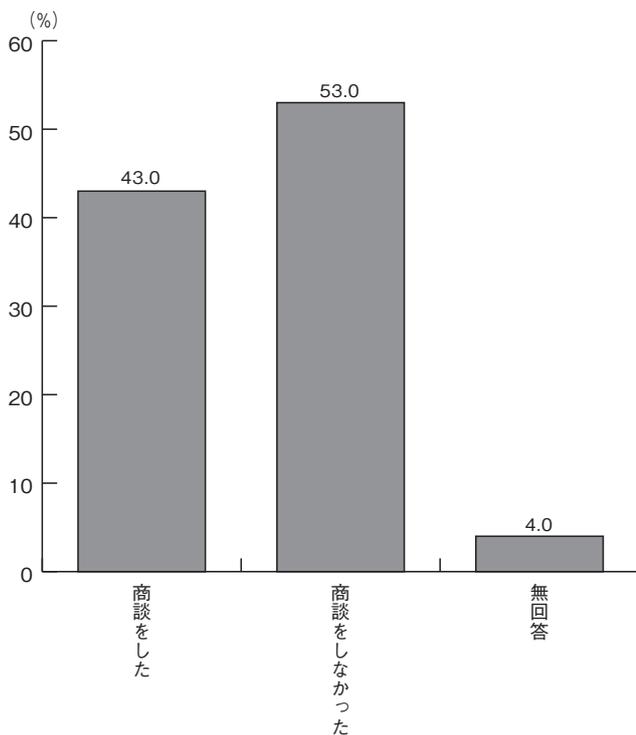
Q6.

ご来場の目的は達せられましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



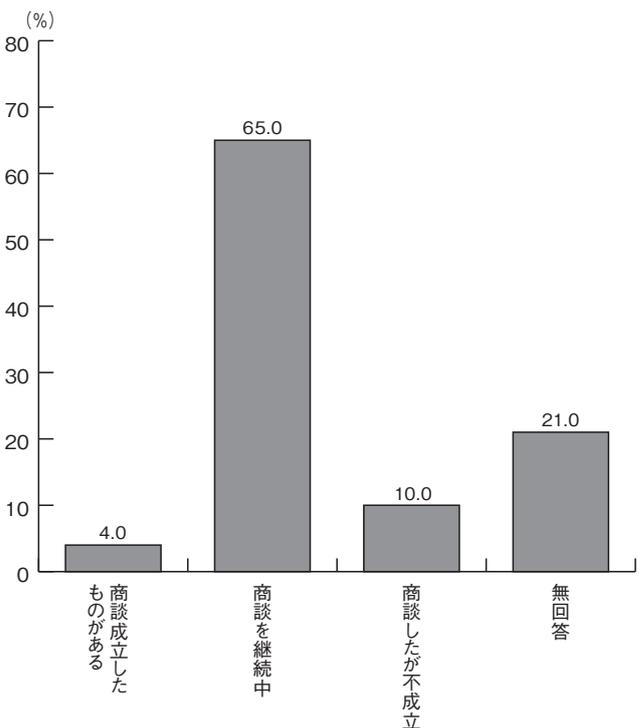
Q7.

展示会で商談はされましたか？ (回答数300件)
(4展共通)



Q7-1.

商談の結果はどうでしたか？
(Q7で「商談した」と回答した人を対象とする)

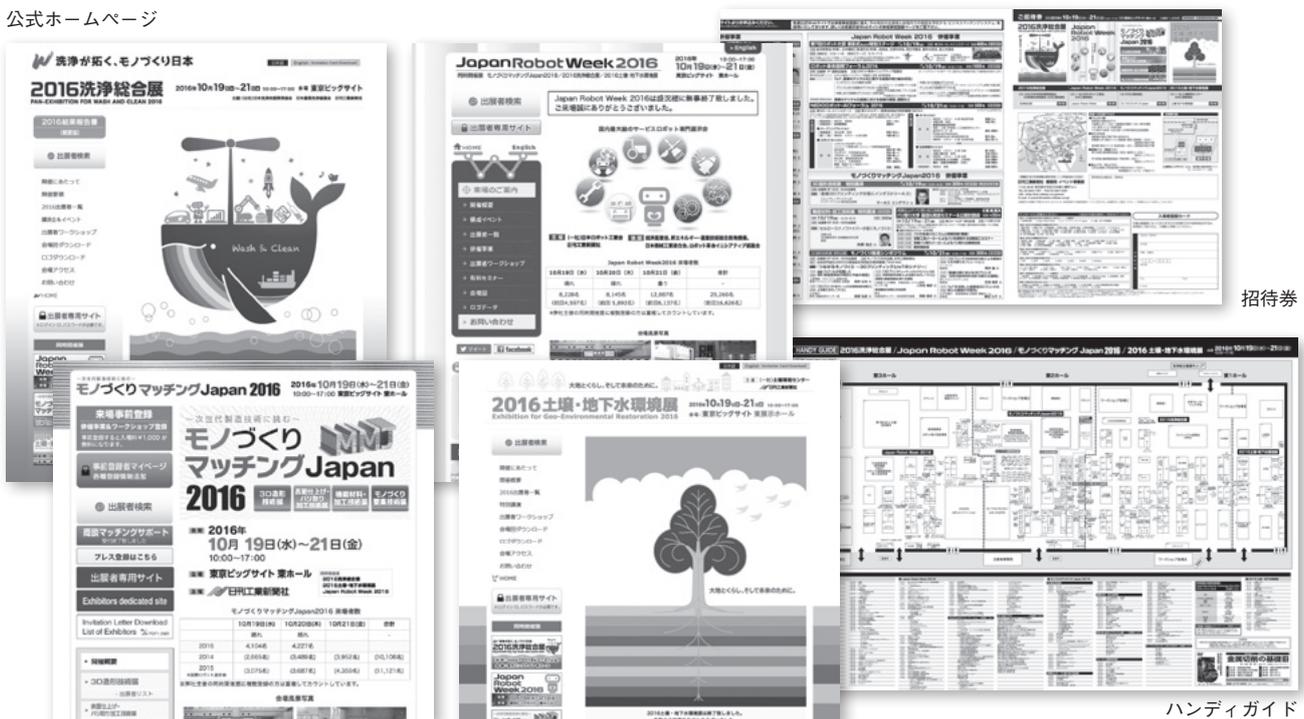


主な広報宣伝活動

■対象展示会：洗浄総合展、Japan Robot Week、モノづくりマッチングJapan、土壌・地下水環境展（一部重複含む）

項目	数量	内容	実施期間
ポスター	A1判	各750部	出展者ほか、協賛、後援団体に配布
インターネット			来場募集ホームページ
日刊工業新聞	記事		「洗浄総合展」、「モノづくりマッチングJapan」報告概要
	企画特集		各展示会の特集記事
	社告・広告		全面、全5段、半5段
	紙上レビュー		各出展企業の紹介
雑誌広告	機械技術		2016年10月号
	型技術		2016年10月号
	工場管理		2016年10月号
	機械設計		2016年10月号
その他のパブリシティー（新聞、インターネット、雑誌）	潤滑経済		2016年5月号、9月号、11月号
	塗装技術		2016年9月号、10月号、11月号
ニュースリリース			新聞社、雑誌社、その他各種媒体へ案内
招待券	出展者用	200,000部	出展者に無料配布（封筒とセット）
	主催者用	300,000部	主催者送付 ・後援、協賛団体 ・弊社主催の展示会、セミナー来場者 ・都道府県会館 ・弊社発行「新製品情報」購読者 ・日刊工業新聞社、支社、支局
ホームページによる発信			日刊工業新聞社ホームページ「イベント情報ステーション」 各展示会公式HPにて出展募集、来場募集を掲載 各主催団体のHPにて情報発信
E-mail		約14万件（計3回）	弊社主催の展示会、セミナー来場者へ発信
ハンディガイド		30,000部	来場者へ無料配布

公式ホームページ



招待券

ハンディガイド

モノづくり マッチング Japan 2016

「次世代製造技術に挑む」をテーマとするモノづくりマッチングJapan 2016（白川工業新聞社主催）が東京・有明の東京ビッグサイトにて19日開幕した。会場を構成する展示会の一つとして3D造形技術展では、産業用の高度な3Dプリンティング技術が目を惹きつけている。出展企業は、試作から量産まで幅広い用途向けに独自の造形技術を提案。技術水準の向上に伴って、ユーザー側の期待値も高まっている。

場内では、各社が独自プロジェクトメンバーの多国籍チームによる研究開発成果を、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。一方、キーエンスは、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。

会場では、各社が独自プロジェクトメンバーの多国籍チームによる研究開発成果を、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。

日刊工業新聞 2016年10月20日

2016洗淨総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016

19日に東京ビッグサイト・東京・有明で開催した「2016洗淨総合展」では、超高压の産業洗浄機をはじめ、最先端の製品がずらりと並ぶ。小型化と環境対応に加え、精密動作で複雑な部品を洗浄する装置など機能の高度化が進んでいる。会場は出展者が熱心にPRしたり、最新技術を体感する多くの来場者の姿が見られた。

（一面参照）

森倉精機（兵庫県石巻市）は、メンテナンスを独自改良して精密動作を実現した「ROBOMORIC」を出展。14種類の異なる洗浄液を自動的に搭載可能な「担当」と「II」を展示した。洗浄の状況はリアルタイムで監視することが可能。オートワイプ（京

「次世代製造技術に挑む」をテーマとするモノづくりマッチングJapan 2016（白川工業新聞社主催）が東京・有明の東京ビッグサイトにて19日開幕した。会場を構成する展示会の一つとして3D造形技術展では、産業用の高度な3Dプリンティング技術が目を惹きつけている。出展企業は、試作から量産まで幅広い用途向けに独自の造形技術を提案。技術水準の向上に伴って、ユーザー側の期待値も高まっている。

場内では、各社が独自プロジェクトメンバーの多国籍チームによる研究開発成果を、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。

日刊工業新聞 2016年10月20日

先端レーザー技術を紹介

19日に開幕した「3D造形技術展」で独力開発した「レーザー技術」を紹介する。会場では、各社が独自プロジェクトメンバーの多国籍チームによる研究開発成果を、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。

会場では、各社が独自プロジェクトメンバーの多国籍チームによる研究開発成果を、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。

日刊工業新聞 2016年10月20日

2016 土壌・地下水環境展

19-21日・東京ビッグサイト

関連技術・サービス披露

大林組は微生物を用いた土壌浄化技術として、第一担当課長。土壌浄化では、汚染土質を浄化して、環境に配慮して微生物を活用した土壌浄化技術で、関連サービスを展開する。19日に東京ビッグサイトで開幕した「2016土壌・地下水環境展」では、各社が最新技術をアピールしている。

会場では、各社が独自プロジェクトメンバーの多国籍チームによる研究開発成果を、最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。最新の造形技術を紹介。2015年に公開した「東芝、東芝機械の」と「キーンゴ事業部の佐藤和氏」は説明の興味を引いている。

日刊工業新聞 2016年10月20日

メイド・イン・さがみはらが拓くロボット・イノベーション

永通テクノ株式会社 | Carrot Systems | Cosmo System
 ServoTechno | MTL | 株式会社メディアプラス
 MEMO | 株式会社MEMOテクノ | REVOK

2016年10月19日(水) 13:00-14:00
 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 入場料: 無料

ともに創る安全・安心なロボット

～ JQA の伴走型支援サービス ～

設計・開発 | 試作 | 量産 | 設計・開発 | 設計・開発 | 設計・開発

リスクアセスメント支援サービス | 製品安全試験サービス | 適合性評価サービス

安全・安心なロボット

Japan Robot Week 2016
 小田原会場: 東3-R32
 大田原会場: ワークショップ会場 (随時無料)
 10/21(金) 14:30-15:10 東3ホール ワークショップE会場
 ・国際安全規格 ISO 13482 と評価・認証の活用について -

JQA 日本品質保証機構 認証制度開発普及室
 TEL: 03-4550-5450
 cert-scheme-dp@jqa.jp
 http://www.jqa.jp

2016洗浄総合展 併催事業

10/20(木) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/21(金) 10:30-16:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

10/21(金) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/19(水) 15:00-17:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

10/20(木) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/21(金) 10:30-16:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

Japan Robot Week モノづくりマツチングJapan

第7回ロボット大賞を表彰

10月18日(火)に東京・有明コロシアムで開かれる「Japan Robot Week 2016」では、合衆・連邦・自治体・民間関係のロボットコンテスト「モノづくりマツチング」の表彰式、合同展示が行われる。第7回ロボット大賞の表彰式は、10月18日(火)午後6時30分、有明コロシアムで開かれる。

「モノづくりマツチング」は、モノづくりの魅力を伝えることを目的として、2009年に創設された。毎年、全国各地で開催され、多くの企業が参加している。今年も、多くの企業が参加し、多くの作品が発表された。

第7回ロボット大賞の表彰式は、10月18日(火)午後6時30分、有明コロシアムで開かれる。表彰式には、各部門の優勝者、入賞者、特別賞受賞者が参加する。また、合同展示も行われる。合同展示は、10月18日(火)午後6時30分、有明コロシアムで開かれる。

モノづくりマツチングJapan2016 併催事業

10/19(水) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/20(木) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/21(金) 10:30-16:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

10/19(水) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/20(木) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/21(金) 10:30-16:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

Japan Robot Week 2016 併催事業

10/19(水) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/20(木) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/21(金) 10:30-16:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

10/19(水) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/20(木) 13:00-14:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C
 10/21(金) 10:30-16:00 会場: 東三ホール ワークショップ会場C

有力企業の製品・技術

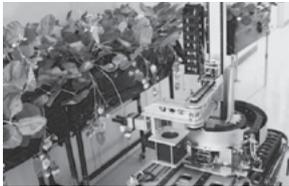
さがみはらロボットビジネス協議会

NEDOロボット-AIフォーラム 2016
 10/21(金) 10:00-17:00 会場: 東三ホール メインステージ

日本品質保証機構

社会貢献セッション

第7回ロボット大賞(文部科学大臣賞)



モジュール分散協調型取組支援ロボット システム(自走型イチ取組ロボット) 宇都宮大学(尾崎功一) 研究室/AIユニット

経済産業省、日本機械工業連合会などは19日「第7回ロボット大賞」の受賞15件を表彰する。多数の応募の中から、社会が抱える課題解決への貢献や市場創出の期待度が高いロボットが選定された。大賞には経済産業大臣賞や総務大臣賞など六つが選ばれた。受賞ロボットは同日から東京・有明の東京ビッグサイトで開催する「Japan Robot Week 2016」で展示・紹介する。

第7回ロボット大賞

完全ティーチレスばら積みピッキングMUJINコントローラ「Pick Worker」(ピックワーカー)



MUJIN

作業の自動化、ロボット動作を「シミュレーション」で検証可能な「ピッキングロボット」を開発。従来のロボットは、あらかじめ作業手順をプログラムして動作させる必要があるが、このロボットは、作業手順をシミュレーション上で検証し、実際に動作させることで、作業の自動化を実現している。

第7回ロボット大賞(経済産業大臣賞)

第7回ロボット大賞(総務大臣賞)



Pepper ソフトバンクロボティクス 本公開の「Pepper」は、音声認識や感情認識などの機能を備え、人とコミュニケーションできる。また、Pepperは、音声認識や感情認識などの機能を備え、人とコミュニケーションできる。

第7回ロボット大賞(国土交通大臣賞)



SPIDER(スパイダー)を用いた高精度地形解析による災害調査技術 ルーチェサーチ 従来の地形解析は、衛星画像や航空写真などを用いて行われていた。しかし、地形解析の精度は、衛星画像や航空写真の解像度に依存していた。SPIDERは、高精度の地形解析を実現している。

第7回ロボット大賞(農林水産大臣賞)



ロボットトラクタの研究開発 ヤンマー

農業用ロボットトラクタの研究開発が評価された。現在、並べ作業の自動化は、トラクタの自動化を必要とする。ヤンマーは、農業用ロボットトラクタの研究開発を進めている。

第7回ロボット大賞(厚生労働大臣賞)



HI医療用下肢タイプ CYBERDYNE 高齢者の歩行補助に役立つ。HI医療用下肢タイプは、高齢者の歩行補助に役立つ。また、HI医療用下肢タイプは、高齢者の歩行補助に役立つ。

高齢者用の歩行補助車に自動制御機能

高齢者用の歩行補助車に自動制御機能。これは、高齢者の歩行補助に役立つ。また、高齢者用の歩行補助車に自動制御機能。

最優秀中小・ベンチャー企業賞(中小企業庁長官賞)

リトルキープス/ロボットアシストウォーカーRT.1 歩行補助車に自動制御機能。これは、高齢者の歩行補助に役立つ。また、リトルキープス/ロボットアシストウォーカーRT.1。

日本機械工業連合会会長賞

一人ロボット協調安全用スリッパロボットアシストウォーカーRT.1 歩行補助車に自動制御機能。これは、高齢者の歩行補助に役立つ。また、一人ロボット協調安全用スリッパロボットアシストウォーカーRT.1。

安全柵を必要とせず、人と一緒に作業できるロボット

安全柵を必要とせず、人と一緒に作業できるロボット。これは、人と一緒に作業できるロボット。また、安全柵を必要とせず、人と一緒に作業できるロボット。

2013年度からロボット介護機器を介護施設に導入

2013年度からロボット介護機器を介護施設に導入。これは、介護施設に導入されたロボット介護機器。また、2013年度からロボット介護機器を介護施設に導入。

災害救助を題材としたロボットコンテスト

災害救助を題材としたロボットコンテスト。これは、災害救助を題材としたロボットコンテスト。また、災害救助を題材としたロボットコンテスト。

パイオ産業用の双腕ロボット

パイオ産業用の双腕ロボット。これは、パイオ産業用の双腕ロボット。また、パイオ産業用の双腕ロボット。

自律飛行し、侵入者を監視

自律飛行し、侵入者を監視。これは、自律飛行し、侵入者を監視するドローン。また、自律飛行し、侵入者を監視するドローン。

超音波センサーで土壌

超音波センサーで土壌。これは、超音波センサーで土壌を測定する装置。また、超音波センサーで土壌。

ミカンの収穫や玄米の入った

ミカンの収穫や玄米の入った。これは、ミカンの収穫や玄米の入った装置。また、ミカンの収穫や玄米の入った。

ロボット操作の安全装置

ロボット操作の安全装置。これは、ロボット操作の安全装置。また、ロボット操作の安全装置。

ロボットトラクタの研究

ロボットトラクタの研究。これは、ロボットトラクタの研究。また、ロボットトラクタの研究。

3DプリンティングとIoTのシナジー

IoT/AIが起動した 新産業革命の 現状と今後の展望



安井 公治氏
産業機械ロボティクス事業部
技術部長

基調講演

あらゆるモノがネットの要するは産業の現は、政策的な動きに、製造シナジーを促すこととなるIoTの普及が加わり、2020年以降は、IoT/AIが駆動した新産業革命の時代が到来する。IoT/AIが駆動した新産業革命の時代が到来する。IoT/AIが駆動した新産業革命の時代が到来する。



モノづくり日本会議
モノづくりへの挑戦

短期間の量産移行実現

IoT/AIは、工場に設置する半導体、カメラ、センサー、マイクなどで、モノの動きを監視し、生産工程を最適化する。IoT/AIは、工場に設置する半導体、カメラ、センサー、マイクなどで、モノの動きを監視し、生産工程を最適化する。



グローバル案件への対応。IoT/AIの活用により、グローバル案件への対応が容易になる。IoT/AIの活用により、グローバル案件への対応が容易になる。

3Dプリンタ(レーザメタルデポジション方式金属積層造形装置)による新たなモノづくり

自動車・建機等量産分野への展開

TRP/AMの要素は、分業して、レーザメタルデポジション方式の積層造形装置を用いたモノづくりが実現される。



三愛重工工作機械
先端生産システム
開発センター長
二井谷 春彦氏

高機能部品の製造効率化



東芝
生産技術センター
光技術研究部長
岡田 直忠氏

ニッケル基合金など対応



日刊工業新聞 2016年11月22日

東京ビッグサイト
19-21日開催

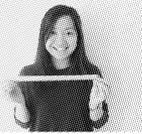
Japan Robot Week 2016

紙上プレビュー

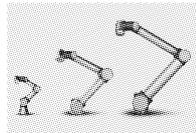
3

マグネシウム合金の強度2倍
川本重工(兵庫県高砂市)は、スーパー合金の約2倍の強度を持つ、希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。



開発した新材料



特徴あるアプリケーション紹介
グリネラ
グリネラ(横浜市西区)は、社内のカメラ・センサー・ハンドなどを搭載したロボット「URシリーズ」を展示する。

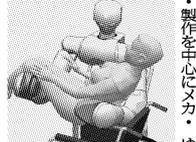
テクレター5社の協力を得たアプリケーションを紹介する。周辺機器はURとのインターフェースが完成されているロボット「URシリーズ」を展示する。



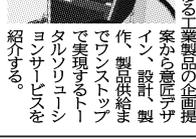
ロボット用移動ベースなど展示
東京都立産業技術研究所は、ロボット用移動ベース「トロボットベース」を展示する。



真を展示する。同ベトナムが「サイボット」と同研究開発した製品として製品化し販売中。や、都産技術が試作開このほか、都のロボット発した先導案内、音声ト産業活性化事業で都産ロボットなどを展示産技術中小企業共示する。



ハード・ソフト開発を行う技術力をアピールする。エリア自動搬送ロボットや介護ロボット「A・R・P」(柳井川トイメーション)などに開発実績がある。あらゆる工業製品の企画提案から意匠デザイン、設計、製作、製品供給までワンストップで実現する「タルソロジー」を紹介する。



「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

19-21日開催

東京ビッグサイト

紙上プレビュー

5

Japan Robot Week 2016

紙上プレビュー

5

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

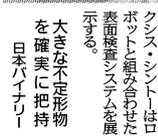


「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。



「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。



「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。



「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

「超強度マグネシウム合金および純チタン」を展示する。産学連携で新製法による次世代の軽構造材料を開発した。20μm径、長さ100mmの丸棒で市販マグネシウム合金の約2倍の強度を持つ。希土類添加型1の価格を自指す。

19-21日開催

東京ビッグサイト

紙上プレビュー

5

19-21日開催

東京ビッグサイト

紙上プレビュー

5

東京ビッグサイトにてモノづくり関連の4展が同時開催 会期 2016年10月19日(水)～21日(金) 10:00～17:00
会場 東京ビッグサイト 東ホール

2016洗淨総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016



洗淨が拓くモノづくり日本

主催 (一社)日本洗淨技術開発協会 日本産業洗淨協会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [洗淨総合展](#)

Japan Robot Week 2016

国内最大級のサービスロボット専門展示会



主催 (一社)日本ロボット工業会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [Japan Robot Week](#)

モノづくりマツチング Japan 2016

～次世代製造技術に挑む～



3D造形技術展
表面仕上げ・バリ取り加工技術展
機能材料・加工技術展
モノづくり要素技術展

主催 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [モノづくりマツチングJapan](#)

2016 土壌・地下水環境展

大地とくらし、そして未来のために。



主催 (一社)土壌環境センター 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [土壌・地下水環境展](#)

2016年9月中旬より事前登録開始予定! 詳しくは各展示会の公式Webサイトをご覧ください。

日刊工業新聞 全5段 (来場募集)

来場事前登録受付中! 会期 2016年10月19日(水)～21日(金)
会場 東京ビッグサイト 東ホール 10:00～17:00

2016洗淨総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016

洗淨が拓くモノづくり日本

主催 (一社)日本洗淨技術開発協会 日本産業洗淨協会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [洗淨総合展](#)

モノづくりマツチング Japan 2016

～次世代製造技術に挑む～

主催 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [モノづくりマツチングJapan](#)

Japan Robot Week 2016

国内最大級のサービスロボット専門展示会

主催 (一社)日本ロボット工業会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [Japan Robot Week](#)

2016 土壌・地下水環境展

大地とくらし、そして未来のために。

主催 (一社)土壌環境センター 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [土壌・地下水環境展](#)

日刊工業新聞社 業務局イベント事業部 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町1-4-1 TEL: 03-5644-7221 FAX: 03-5641-8321 E-mail: in-event@media.nikkan.co.jp URL: http://biz.nikkan.co.jp/eva/

来場事前登録受付中! 会期 2016年10月19日(水)～21日(金)
会場 東京ビッグサイト 東ホール 10:00～17:00

2016洗淨総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016

洗淨が拓くモノづくり日本

主催 (一社)日本洗淨技術開発協会 日本産業洗淨協会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [洗淨総合展](#)

モノづくりマツチング Japan 2016

～次世代製造技術に挑む～

主催 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [モノづくりマツチングJapan](#)

Japan Robot Week 2016

国内最大級のサービスロボット専門展示会

主催 (一社)日本ロボット工業会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [Japan Robot Week](#)

2016 土壌・地下水環境展

大地とくらし、そして未来のために。

主催 (一社)土壌環境センター 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [土壌・地下水環境展](#)

日刊工業新聞社 業務局イベント事業部 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町1-4-1 TEL: 03-5644-7221 FAX: 03-5641-8321 E-mail: in-event@media.nikkan.co.jp URL: http://biz.nikkan.co.jp/eva/

新製品情報

日刊工業新聞社発行雑誌広告

東京ビッグサイトにてモノづくり関連の4展が同時開催 会期 2016年10月19日(水)～21日(金) 10:00～17:00 会場 東京ビッグサイト 東ホール

2016洗淨総合展

PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016

日本最大級の産業洗淨専門展

主催 (一社)日本洗淨技術開発協会 日本産業洗淨協会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [洗淨総合展](#)

Japan Robot Week 2016

国内最大級のサービスロボット専門展示会

主催 (一社)日本ロボット工業会 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [Japan Robot Week](#)

モノづくりマツチング Japan 2016

～次世代製造技術に挑む～

主催 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [モノづくりマツチングJapan](#)

2016 土壌・地下水環境展

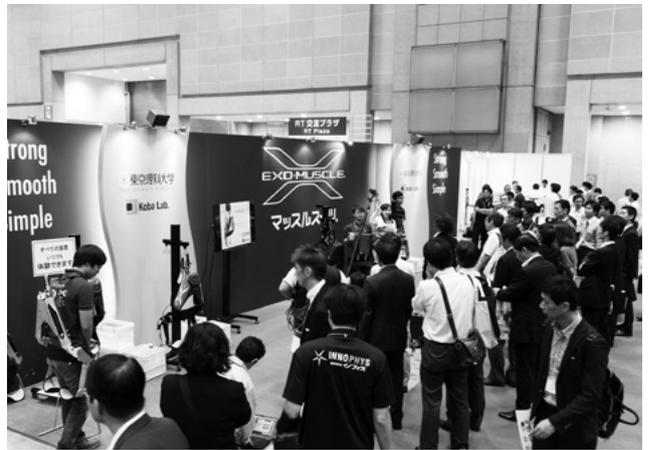
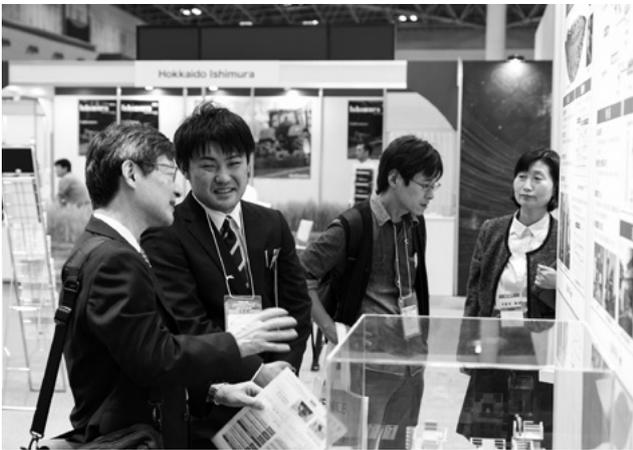
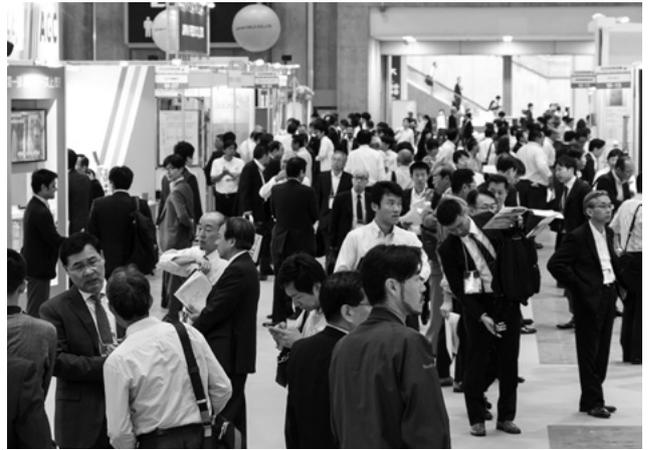
大地とくらし、そして未来のために。

主催 (一社)土壌環境センター 日刊工業新聞社
詳しくはこちらから [土壌・地下水環境展](#)

9月中旬より事前登録開始予定! 詳しくは各展示会の公式Webサイトをご覧ください。

日刊工業新聞社 業務局イベント事業部 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町1-4-1 TEL: 03-5644-7221 FAX: 03-5641-8321 E-mail: in-event@media.nikkan.co.jp URL: http://biz.nikkan.co.jp/eva/

会場風景



結果報告書ならびに次回開催等のお問い合わせはこちら



業務局イベント事業部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1

TEL.03-5644-7221 FAX.03-5641-8321

URL <http://corp.nikkan.co.jp/events/>
